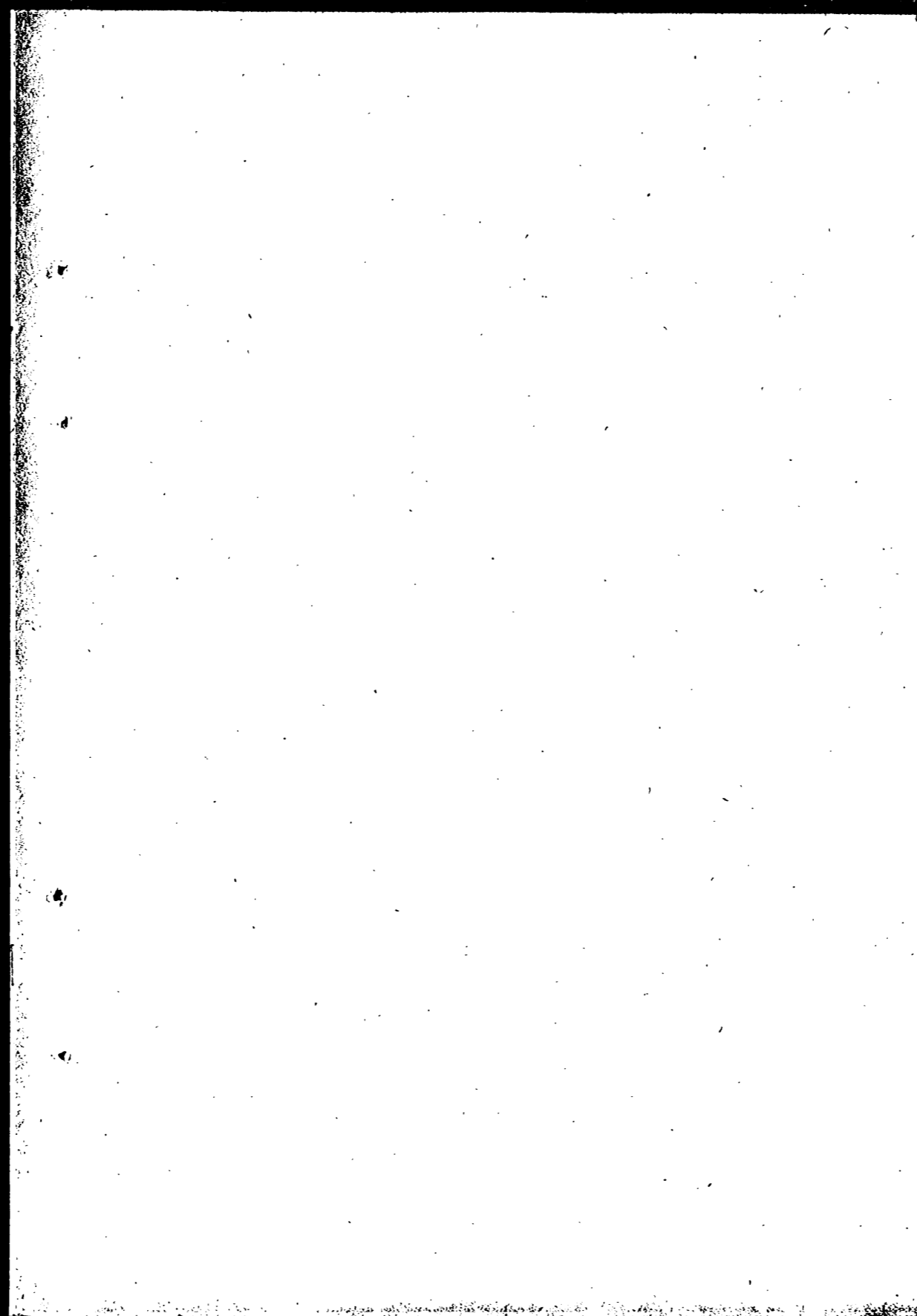


1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10

国立公文書館	
分類	
	返 赤
配架番号	3 A
	14
	64-14



NOTE =  
final chand. #16  
missing

3645+2

極  
秘

最近ニ於ケル比島事情

33

昭和十九年三月三十一日  
大本營陸軍部

国立公文書館	
分類	
配架番号	64-14

目次

第一 概説

圖表第一 比島地勢概要圖

同 第二 對比島敵動向要圖

同 第三 比島共和國政治機構並ニ首腦者一覽表

同 第四 比島人種概況表

同 比島行政區劃及宗教分布要圖

第二 米國ノ對比島宣傳放送

第三 敵潛水艦ノ活動狀況

比島附近敵潛水艦發見月別表

圖表第五 比島附近海域別敵潛水艦出沒狀況表

比島附近敵潛水艦發見狀況要圖

第四 敵性無線並ニ謀略活動

圖表第六 敵性電波標定交會要圖

第五 最近ニ於ケル兵匪ノ活動

圖表第七 比島兵匪情報連絡系統圖

同 第八 治安回復概況圖

第六 比島ニ於ケル宣傳教化

第七 道路及鐵道

圖表第九 比島ヲ中心トスル定期航空路概見圖

比島鐵道及主要自動車道路網分布圖

第八 比島無線通信網並ニ飛行場狀況

圖表第十 島内無線通信網並ニ島外軍無線通信網

同 第十一 比島飛行場概況圖

第九 比島ノ産業

圖表第十二 比島主要農産物生産分布概見圖

同 第十三 比島主要礦物生産表

比島主要鑛山現況要圖

第十 比島ノ氣象

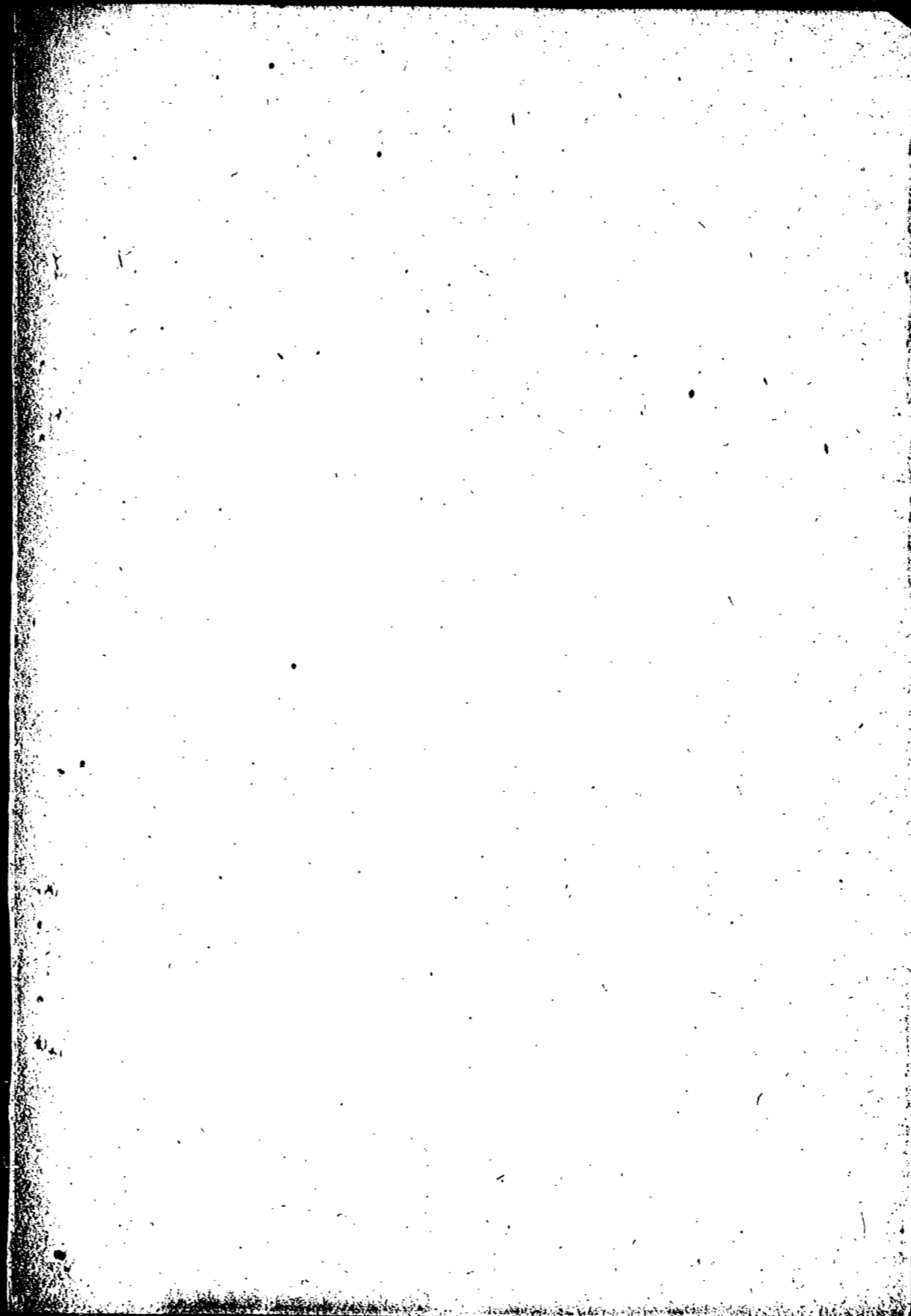
- 圖表第十四 比島氣候概況表、  
 同 第十五 比島降雨地區及地區別雨量表、  
 同 第十六 比島氣溫及風向月別圖

## 第一概 說

比島ハ獨立後モ尙親米(依米)思想各階級層ニ普ク底流シ牢固トシテ拔クベカラザルモノアリ、加フルニ近時食糧ヲ始メ、諸物資ノ窮乏竝ニ物價ノ高騰ハ一般民衆ヲシテ益、不安ヲ助成セシメ且ツ敵側宣傳ノ激化巧緻ト相俟テ昔日ノ自由主義的生活ヲ憧憬セシムルニ至ラシメ、對日信賴協力ハ極メテ消極的ニシテ敵匪ノ活動益、活潑ナルモノアリ。軍政撤廢後ニ於ケル比島政府ノ政治力ノ薄弱、行政技術ノ貧困及官公吏ノ義務奉仕觀念ノ稀薄等ハ政治的成果向上ノ爲大ナル障礙トナリツツアリ。

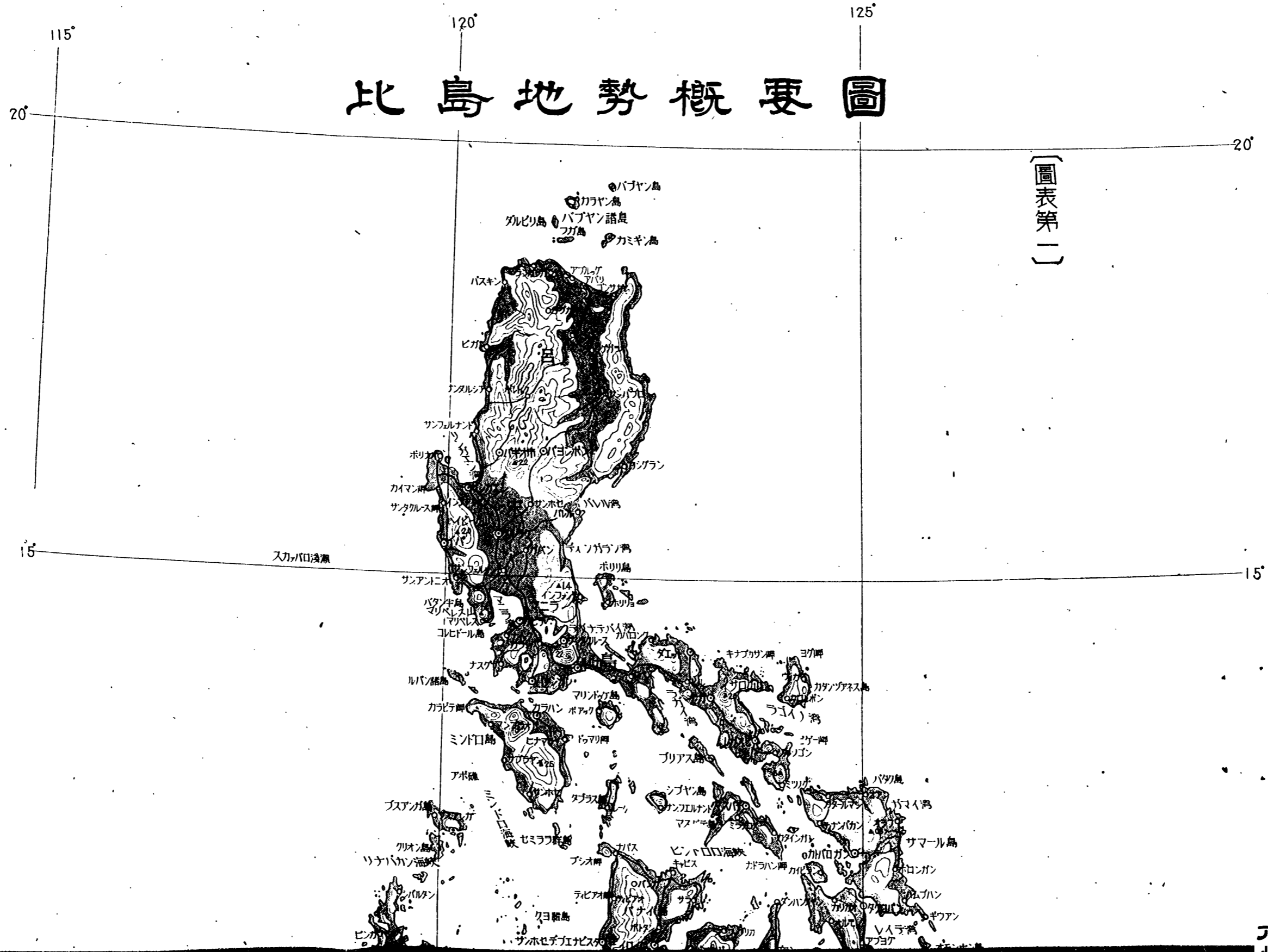
又一千八百萬ノ比島民ハ其ノ種族、宗教、言語極メテ複雜ニシテ剩ヘ華僑及混血兒ノ特異ナル存在ハ比島ノ國家的團結ノ強靱性ヲ失ハシメアリ。

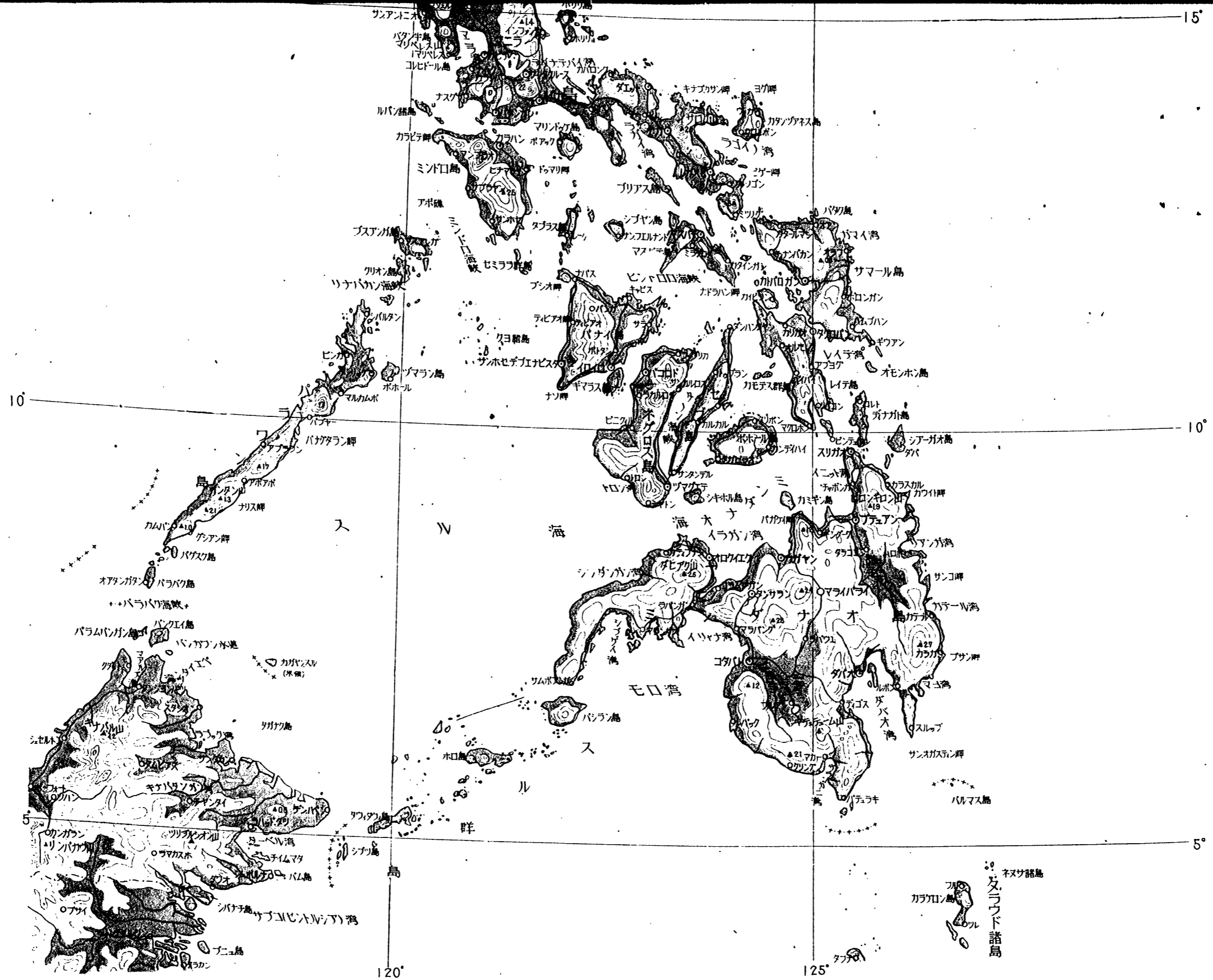
更ニ歴史の植民地的ナル思想、文化、經濟ノ基盤ニ上塗リセラレタル米國の高度物質文明ハ比島民特ニ「インテリ」層ヲシテ怠惰ニシテ窮乏ニ耐フルノ念ナク、壓制ニ對シ徒ラニ饒舌的反抗心強キモノトナシアリテ、大東亞戰爭遂行上比島ノ戰略的地位ニ鑑ミ大ニ注意ヲ要スベキトコロナリ。





# 比島地勢概要圖



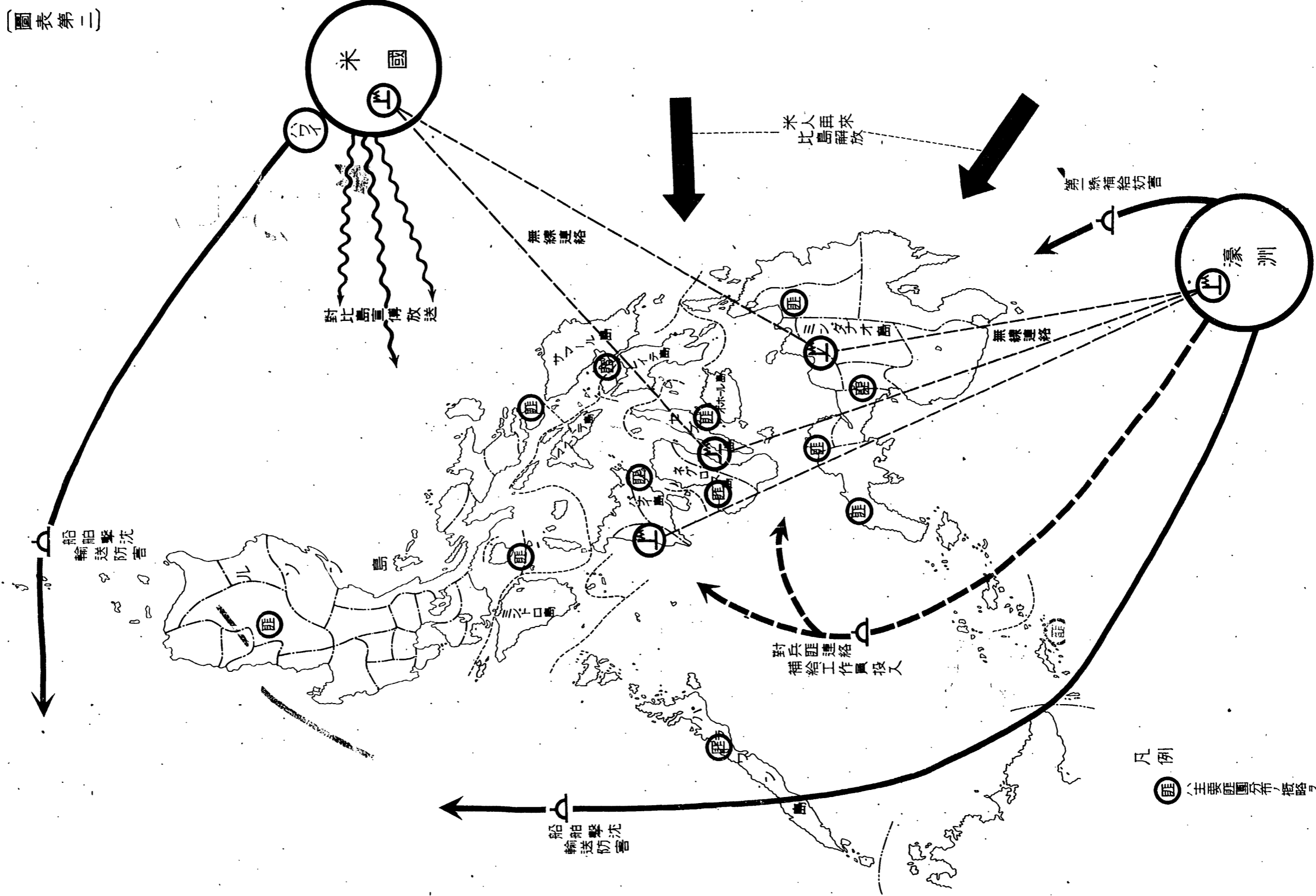


裏面白紙



對比島敵動向要圖

(圖表第二)



凡例  
 (匪) 主要匪團分布、概略を示す

裏面白紙

# 比島共和國政治機構並ニ首腦者一覽表

〔圖表第三〕

**カリバヒ**  
 總裁 ラウレル大統領  
 副總裁 裁 方メリオオシキス  
 事務總長代理 方メリオオシキス

現在、事實上政黨的存在ナルモ、正式ニハ政治團體ナラス。州及特別市五十四ニ支部アリテ、支部長ハ州知事及市長之ニ當ル。事務總長ガ事實上ノ指導者ナリ。

**議會**  
 議長 ベギグノアキノ  
 議員總數 一〇四名

議員百四名中半數五十四名ハ州知事及特別市市長ニテ他ノ半數五十四名ハ州及特別市選出議員ナリ。

**企畫院**  
 新設  
 主トシテ經濟方面ノ企畫ニ任ズルモノナリ。モ現在大ナル役割ヲ演ジテラス。

内務省 大臣 ラウレル大統領(兼)  
 次官 アルセンオポニファシオ  
 次官 ギレルモフランシスコ少將(兼)

**比島參議會**  
 長老ヲ以テ組織セル大統領諮問機關

外務省 大臣 クラロM.レクト  
 次官 エミリオアヘロ

議長 ラモンアヴラドセニヤ  
 エミリオアギナルド  
 ミケエルウソソ  
 ラファエルコトハス  
 ベドロオウチリオ  
 ラモンアノブレナズ

財務省 大臣 アントニオデラスアラソ  
 次官 ギラルモゴメス

大統領 ホセP.ラウレル  
 大統領府書記官長、ベドロサヒト

農業天然資源省 大臣 ラファエルR.アルナン  
 次官代理 グレゴリオサンアグスチン

比島警察隊 現在總兵力二万以上、將來計畫約四万程度

經濟省 大臣 ラウレル大統領(兼)  
 次官 欠

大統領副官 隊長 ギレルモフランシスコ少將

土木交通省 大臣 キンティンパレデス  
 次官 セルギオバヤン

親衛隊 (總兵力約五百)

厚生労働省 大臣 エミリアンテロナ  
 次官 マカサエ

大統領副官 先任 隊長 サルガード少佐

文部省 大臣 ラウレル大統領(兼)  
 次官 カプリエルマニアラック  
 次官 アレホラブラドル

大審院 院長、ホセユロー

司法省 大臣 テオフィロソソ  
 次官 アレホラブラドル

控訴院 院長、ホセユロー

地方裁判所 (十七裁判所)  
 大審院 判事 マタエルV.モラン  
 ロモンオサエタ  
 リアルドハラス  
 ホルヘホコホ

特別市 六 計五四

特別市 特別市 六 計五四

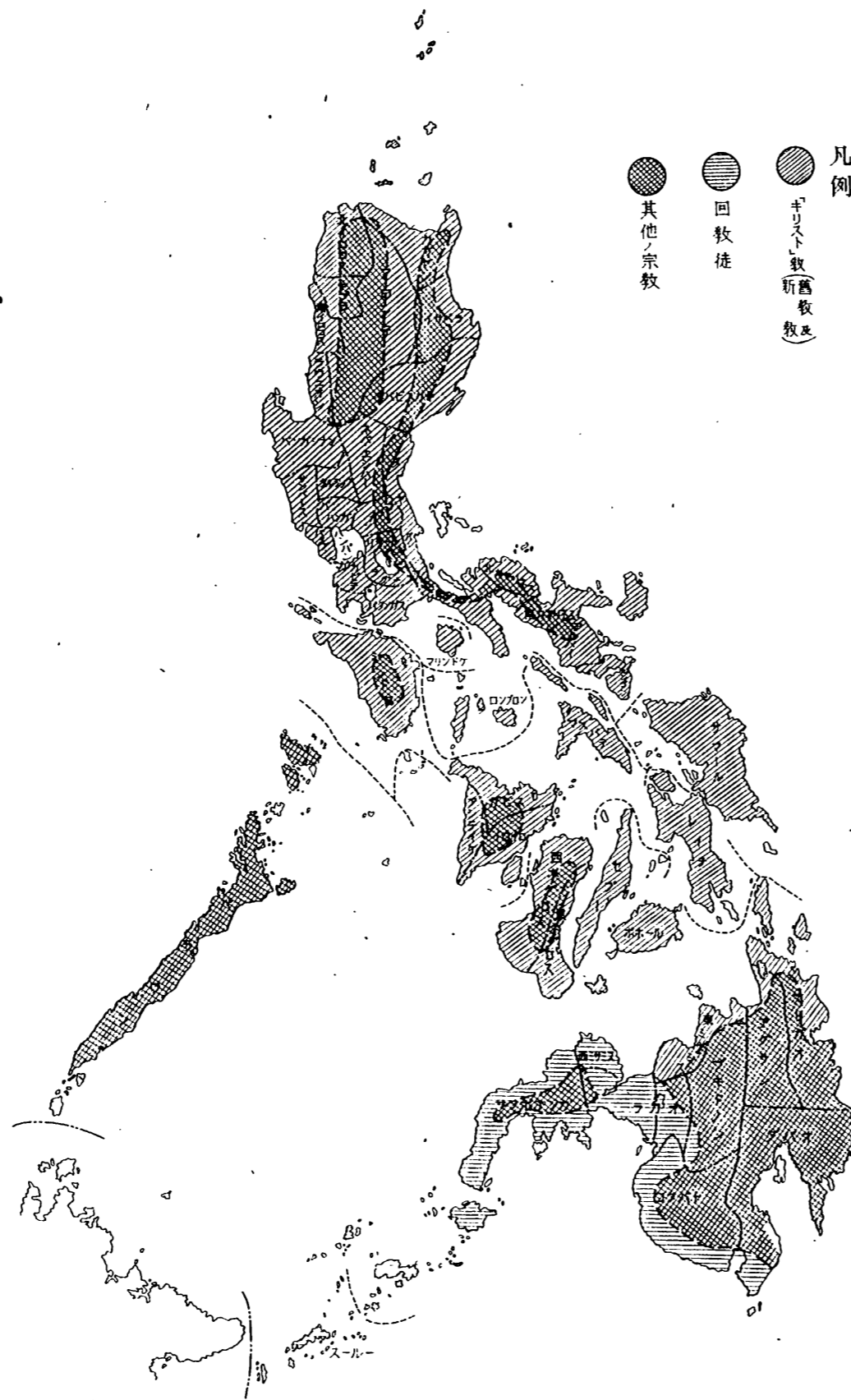
〔註〕 一、州 特別市 六 計五四

二、ラウレル大統領及アラス財務大臣ヲ除ク以外ハ殆ド凡テ親米思想ナリト云フヲ得ベシ  
 三、比島外交使臣ハ大使(宋火)、日ヴァルガゴヲ日本ニ送リアルノミ

裏面白紙

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53  
54  
55  
56  
57  
58  
59  
60  
61  
62  
63  
64  
65  
66  
67  
68  
69  
70  
71  
72  
73  
74  
75  
76  
77  
78  
79  
80  
81  
82  
83  
84  
85  
86  
87  
88  
89  
90  
91  
92  
93  
94  
95  
96  
97  
98  
99  
100

比島行政區劃及宗教分佈要圖



凡例  
 ● 其他ノ宗教  
 ◐ 回教徒  
 ◑ キリスト教(新舊教並)

比島人種概況表

種族	人口概數	主要居住地	
キリスト教徒族	ビサヤ族	490万	ビサヤ多島海地方
	タガログ族	220万	中部ルソン
	イロカノ族	122万	北部ルソン西海岸地方
	ピコール族	83万	ルソン南端
	パンガシナ族	42万	中部ルソン平地地方
	パルパカ族	40万	中部ルソン平地ノ南部地方
	カガヤン族	16万	カガヤン河流域地方
	ザバラン族	6万	サンパレス地方
	非キリスト教徒族		
モロ族	37万	ミンダナオ、スールー、パラワン地方	
イゴロタ族	23万	山岳州	
イワオ族	15万		
カリంగా族		アブラ地方	
ティギアス族			

〔圖表第四〕

裏面白紙

## 第二 米國ノ對比島宣傳放送

米國ハ比島ニ對シ短波放送ヲ以テ執拗ナル宣傳ヲ實施シ、之ヲ

自由放送

勝利放送

對比「ニュース」

ト題シ、比島民心ヲ煽動シテ對日敵愾心憎惡心ヲ挑發スルヲ主眼トシアリ。

而テ此等放送内容ハ主トシテ

聯合國ノ軍事的優勢、經濟的優越

聯合國ノ民主々義的、人道主義的正義

樞軸國殊ニ日本ノ野心ノ虚構ト其ノ誹謗

米人ノ再來ト比島ノ解放

等ニシテ戰況或ハ比島現下ノ問題タル經濟問題ヲ巧ニ取上ゲ、或ハ「ケソン」「オスメニア」等ノ「メツセ  
ージ」ヲ利用シ、聯合國ノ必勝ヲ強調以テ比島ノ親米思想ヲ維持シ、人心ノ攪亂ニ努メアリ。

三



### 第三 敵潜水艦ノ活動狀況

一、敵潜水艦ノ増勢ト共ニ其ノ比島水域ニ於ケル行動益々活潑ニシテ我が輸送要路ニ多ク出沒シ、我が船舶輸送ヲ妨害シアル外、兵匪ト連絡シ

秘密戰要員ノ投入

兵器、彈藥、宣傳資料ノ揚陸補給

ニ任シアリテ

後方攪亂

民衆ノ親米思想ノ維持増進

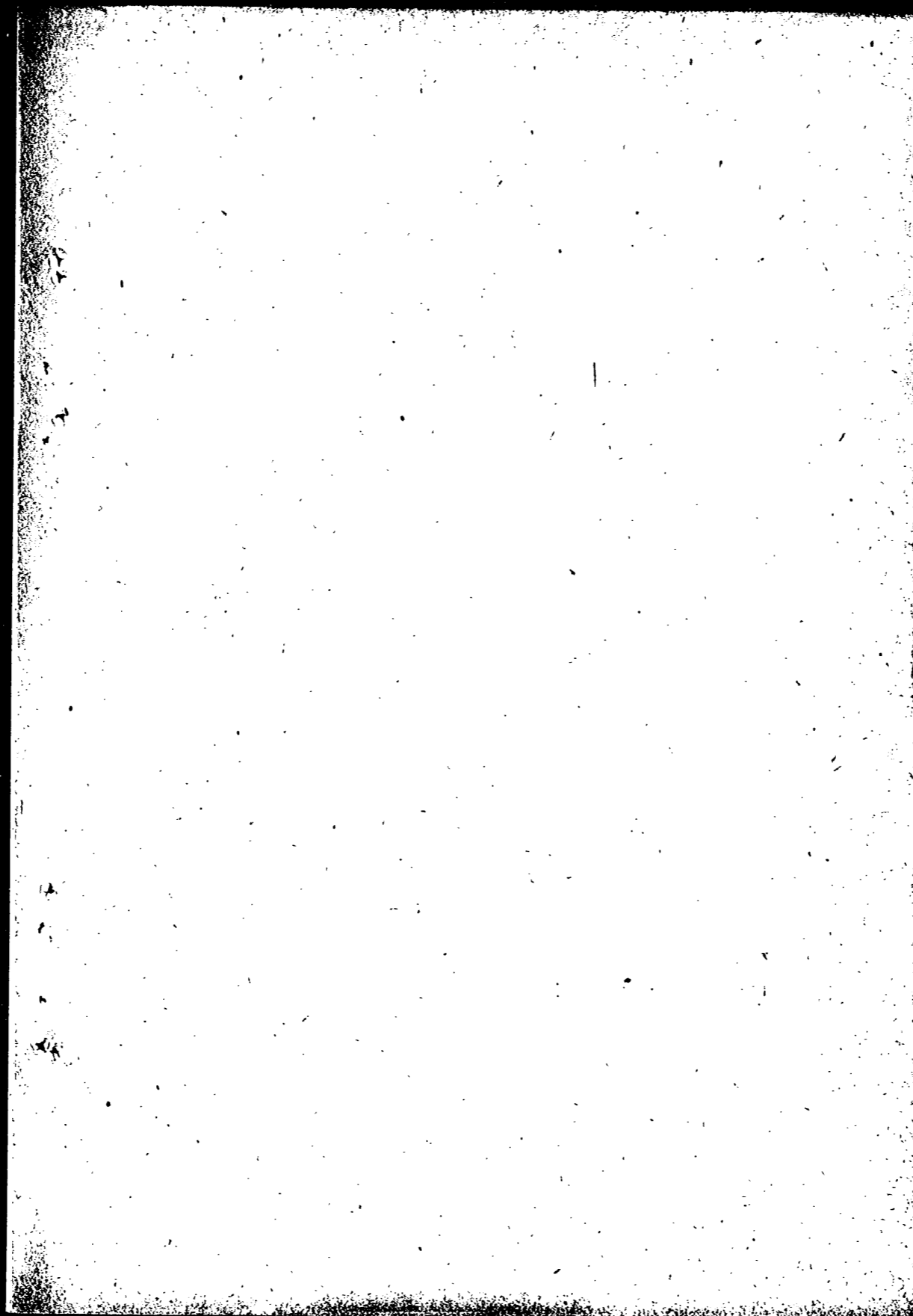
匪團志氣ノ鼓吹

等ニ努メアルモノノ如ク、其ノ物的援助ハ大ナラズトスルモ、心的部面ニ於ケル影響ハ必ズシモ看過シ得ザルモノアリ。

二、敵潜水艦ノ攻撃方法ハ昨年前半期ハ概ネ船團發見後直チニ雷撃セルモノノ如キモ、其ノ後ハ相當距離船團ニ追尾シ其ノ角度變針時等ヲ確認シタル後雷撃スルノ傾向ニアリ。

近時敵潜水艦ハ集團的攻撃ヲ實施シアルモノノ如ク船團ノ被害ハ同一時期及地域ニ於テ益々増加シアリ。

我が被害最も多キ地域ハ臺灣——比島間及「マニラ」灣口周邊ノ航路上ニシテ注意ヲ要ス。



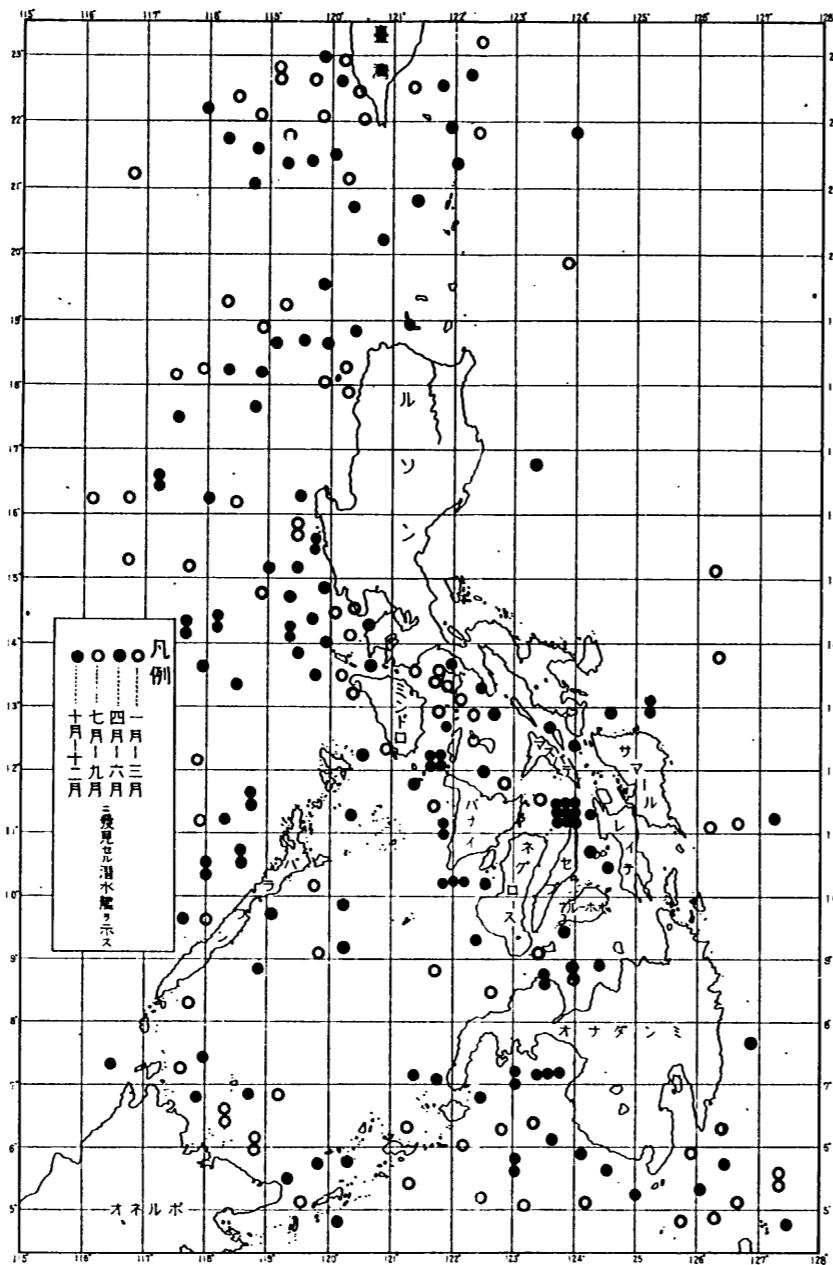
裏面白紙

1:32

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

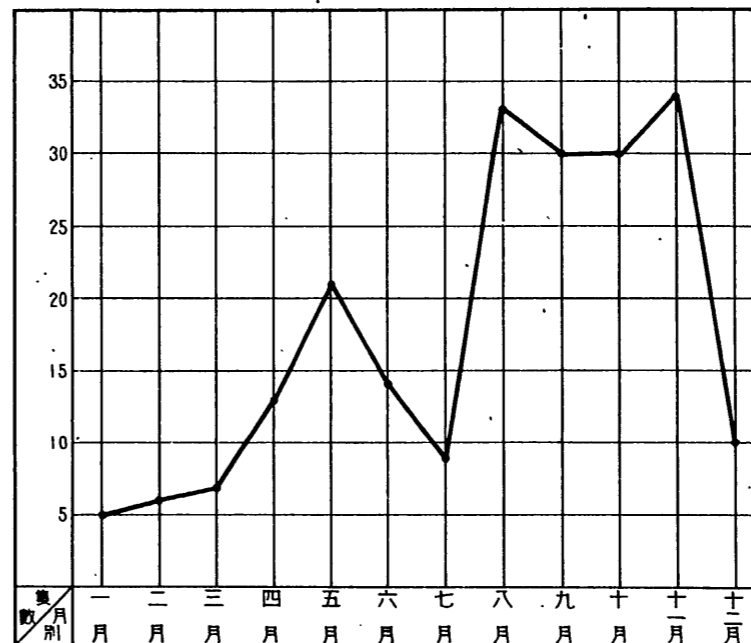
比島附近敵潜水艦発見状況要圖

昭和十八年ニ於ケル



比島附近敵潜水艦発見月別表(合計212隻)

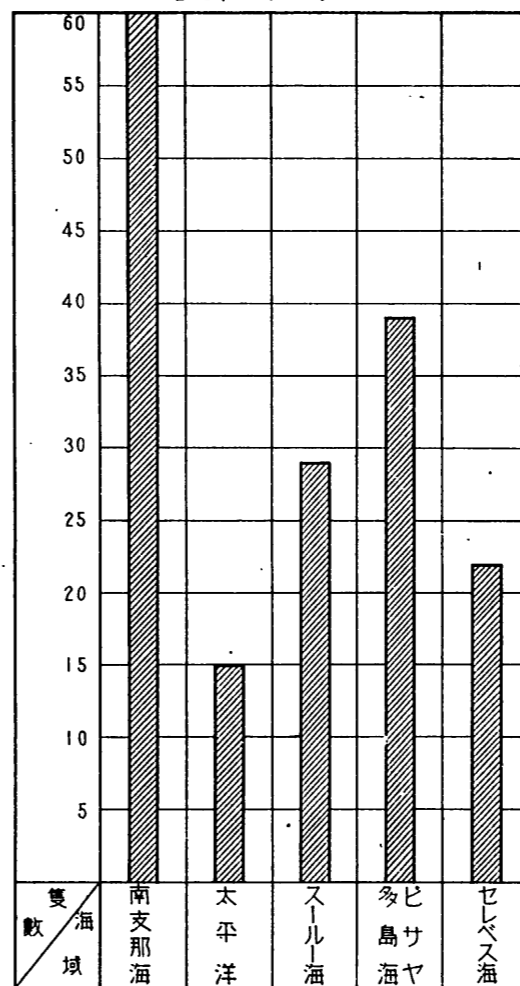
昭和十八年ニ於ケル



〔圖表第五〕

比島附近海域別敵潜出沒状況表

昭和十八年ニ於ケル



備考 太平洋方面ニ少キハ對潛警戒網ノ疎ナル爲ニ因ルベシ

#### 第四、敵性無線竝ニ謀略活動

比島内敵性無線局ハ主トシテ「ピサヤ」「ミンダナオ」地方ニ活動シ五十數局（出現總局數約九十局）ヲ算ス、其ノ中對米濠直接連絡ヲナシアルモノ五局（他ニ單ニ連絡局二局）ニ及ビ其ノ連絡活潑ナリ、敵ノ企圖シアル諜報對象ハ主トシテ軍情ナルモノノ如ク、例ヘバ

日本軍ノ方針及施策

飛行機船舶ノ狀況

兵力ノ移動及裝備

調辨物資ノ狀況

日本ノ宣傳狀況

等ニシテ、又最近ハ政治的ノモノ激化シ、逐次直接作戦行動ノ諜報乃至謀略ヨリ後方ニ對スル關心増加シアル傾向ヲ示シ、

後方諸施設ニ關スル破壊謀略及民心攪亂

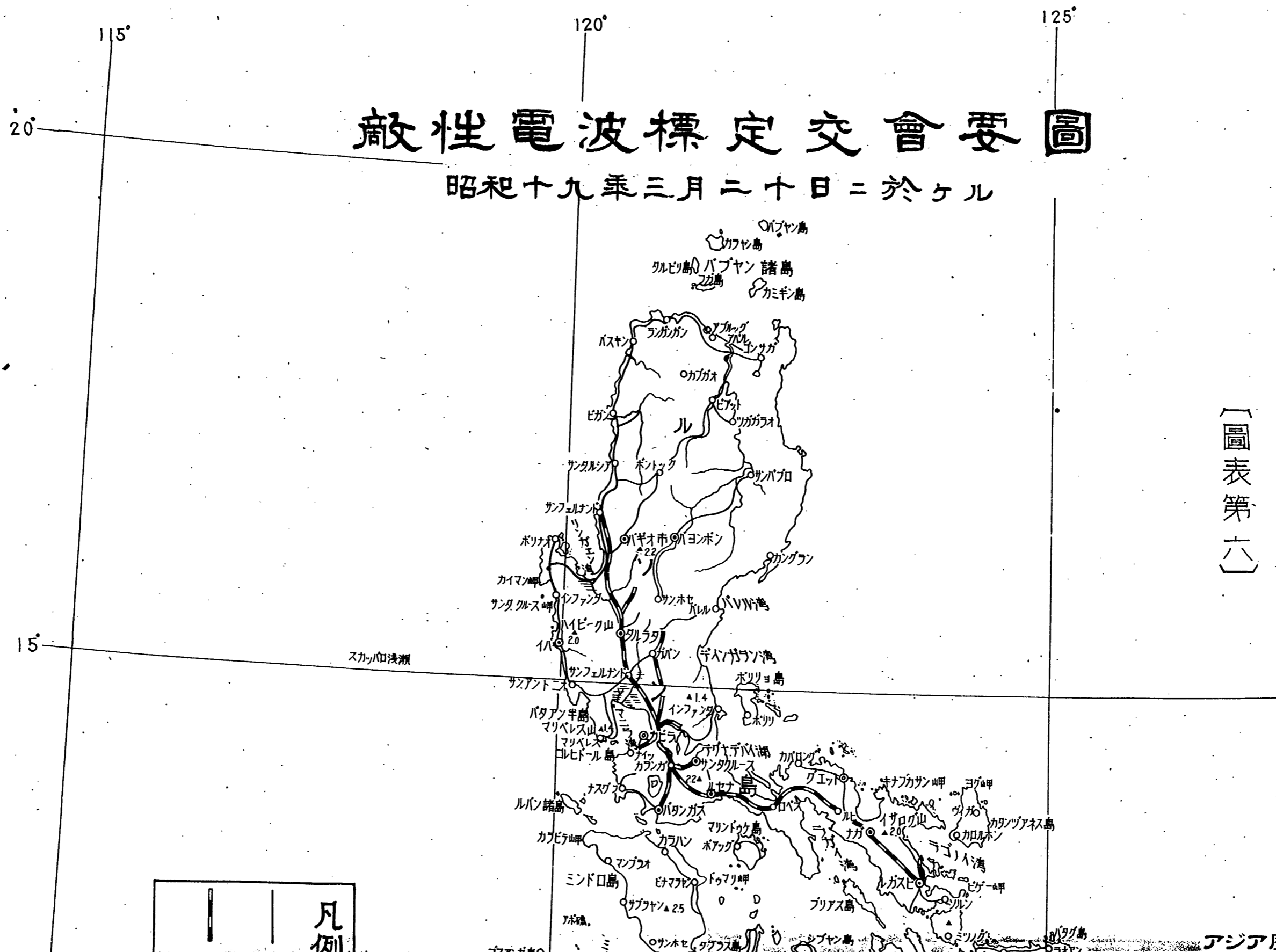
日比離間ノ爲ノ思想謀略

生活難、物價騰貴ヲ目的トスル經濟謀略

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



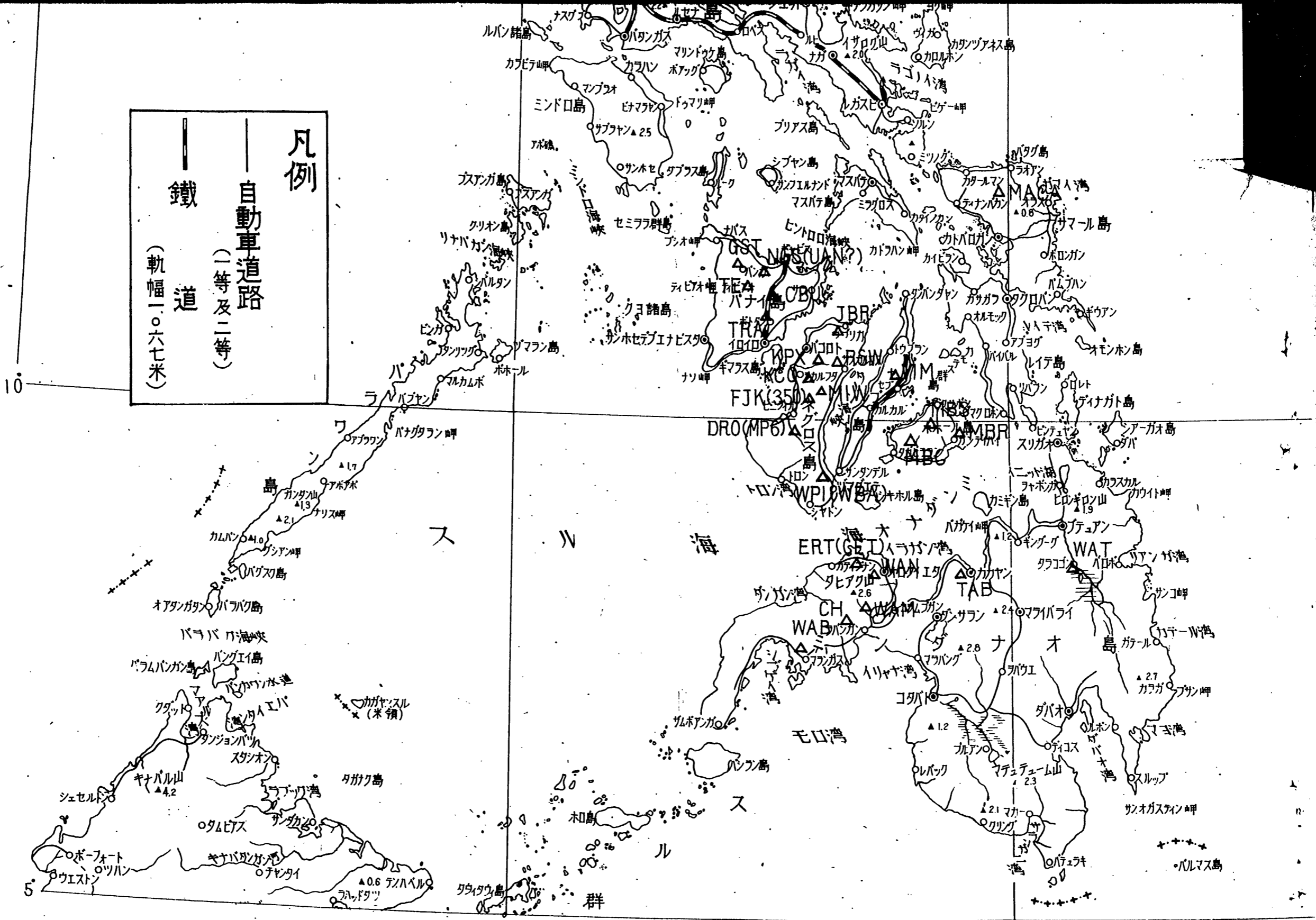
政治力ノ薄弱ニ乗ズル政治的謀略  
等ニ及ビアリテ我方ノ討伐進捗ニ伴ヒ益々潜行的トナリツツアリ。



# 敵性電波標定交會要圖

昭和十九年三月二十日ニ於ケル

〔圖表第六〕



凡例

鐵道  
(軌幅一〇六七米)

自動車道路  
(一等及二等)

裏面白紙

## 第五 最近ニ於ケル兵匪ノ活動

敵米國ノ反攻準備策動激化ト共ニ比島内兵匪ノ活動積極的トナリツツアリ、最近ニ於ケル其ノ行動ハ特ニ

我が飛行場ノ建設妨害

討伐出動後ノ殘留小部隊ニ對スル襲撃

ニ向ケラレアルモノノ如ク、相當ノ打撃ヲ受クルモ執拗ニ再建ヲ企圖シアリ。

特ニ左ノ地方ニ於テハ其ノ活動活潑ナリ。

「ミンダナオ」島（殊ニ「アグサン」州）

「レイテ」島南部

「セブ」島

「バナイ」島

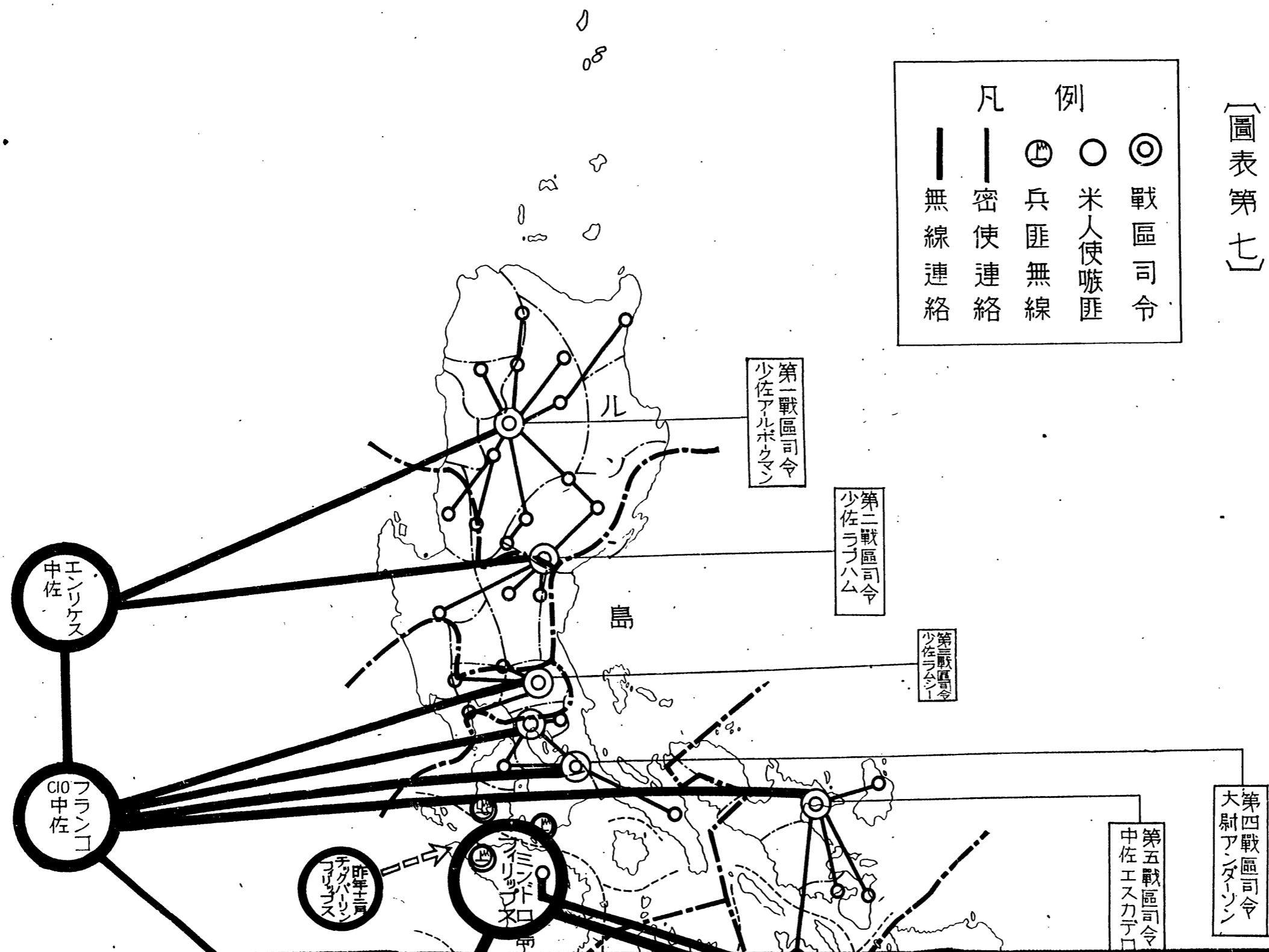
北「カマリネス」州

「タヤバス」州

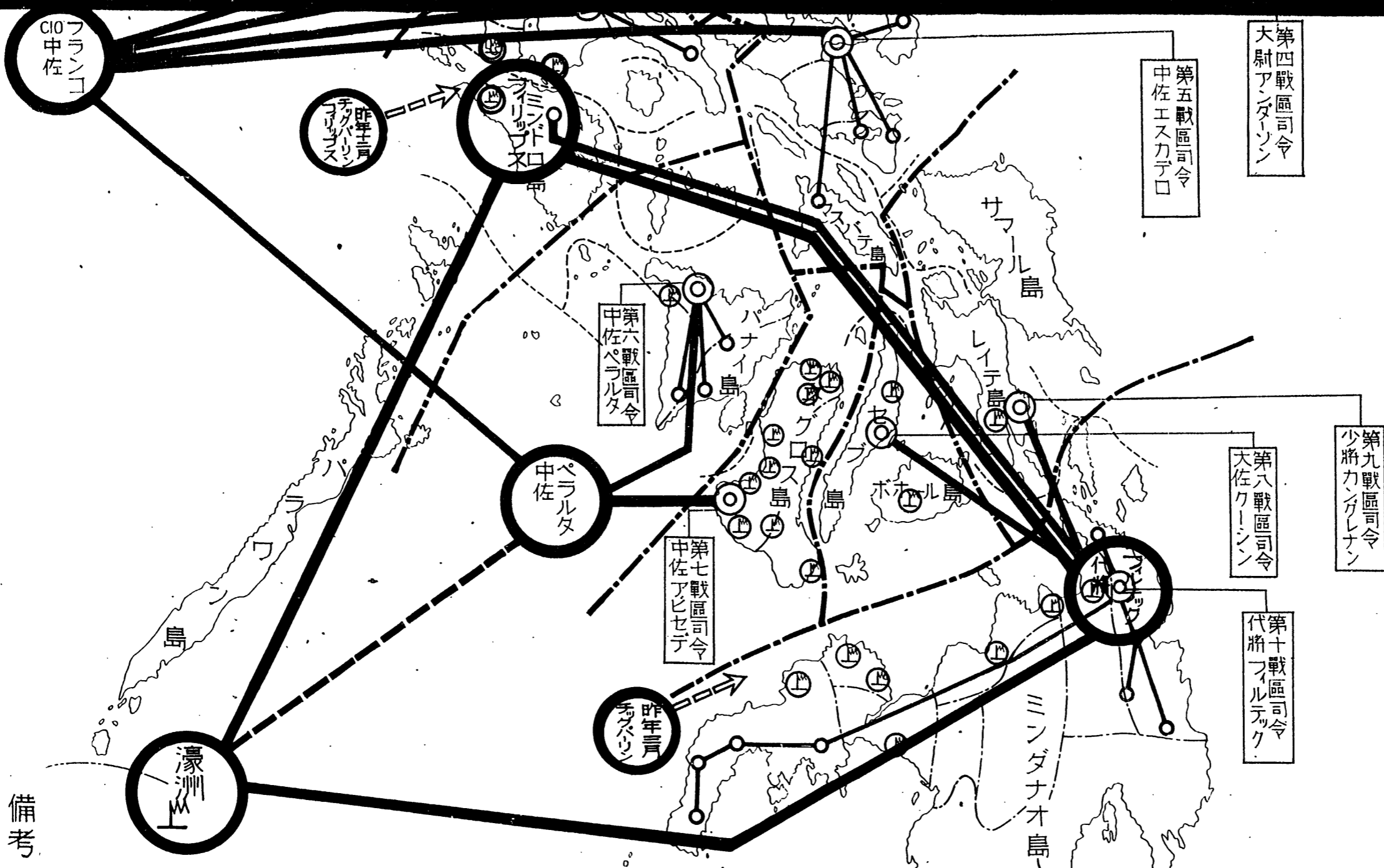


# 比島兵匪情報連絡系統圖

(最近判明セル活動ノ實例)



〔圖表第七〕



備考

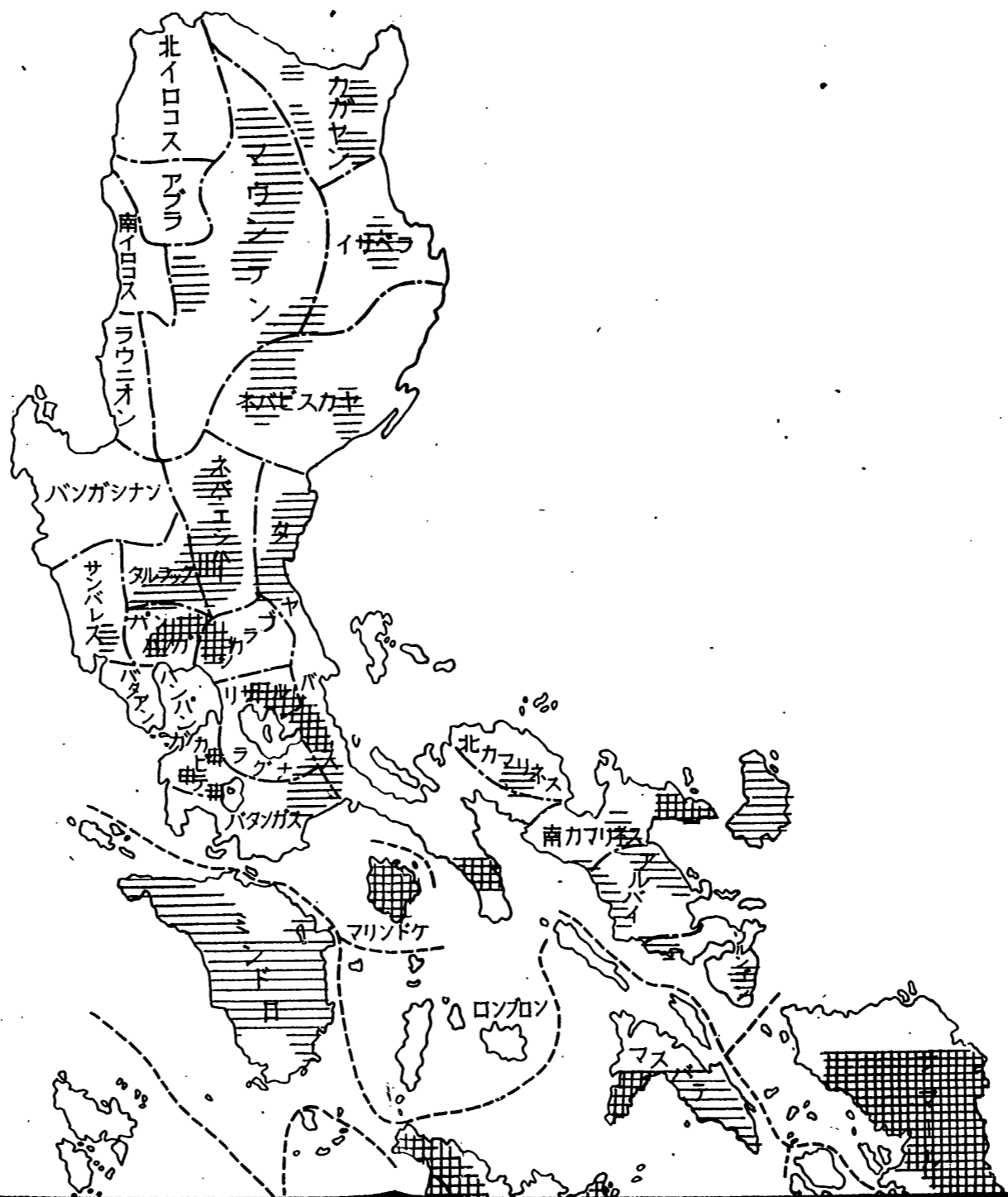
他「ミンダナオ」西部に「モロ」匪  
「マニラ」附近に「共産匪」アリ

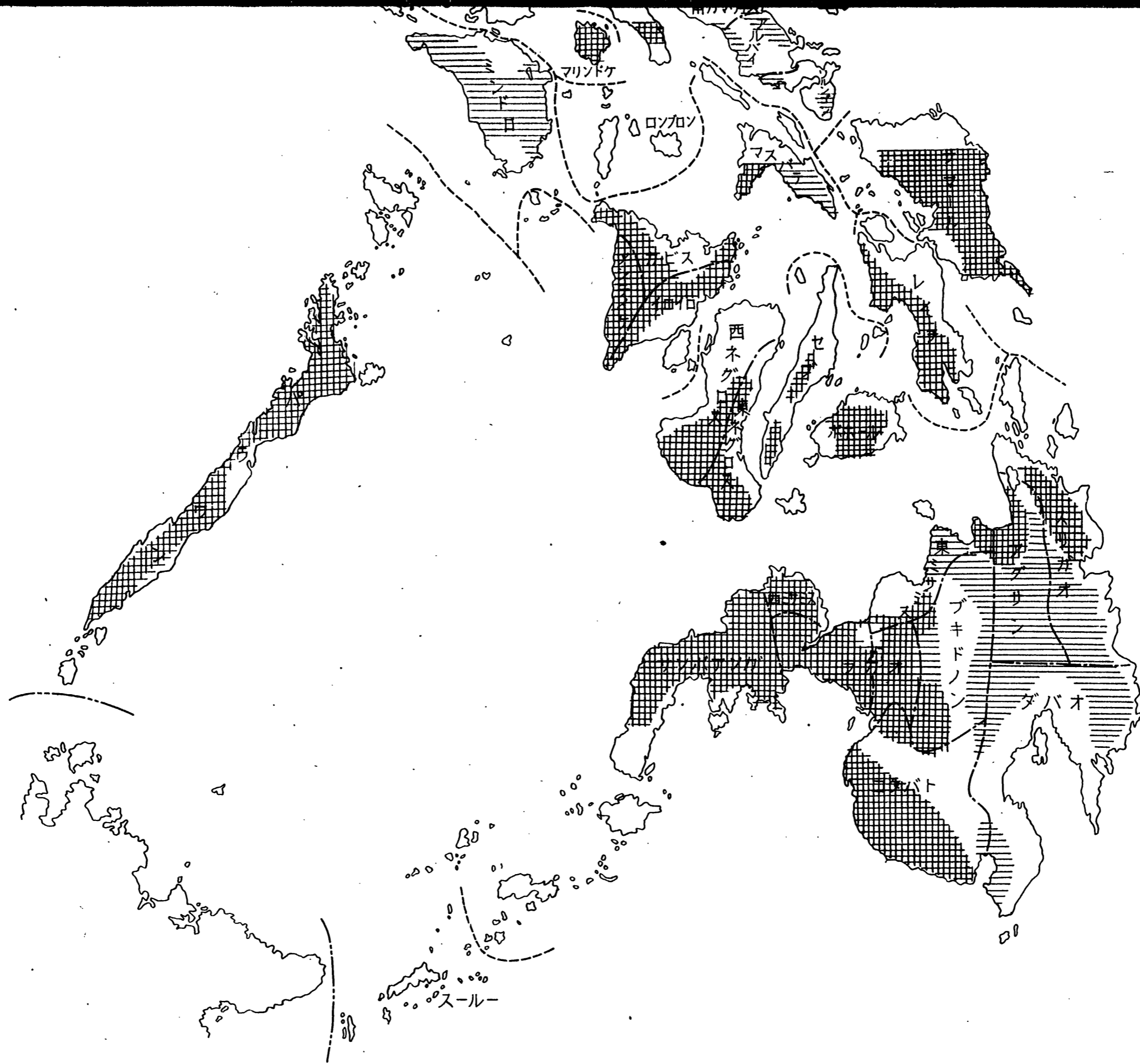


# 治安回復概況圖

〔圖表第八〕

- 凡 例
- 治安概ネ確立シ引續キ一ヶ月以上大ナル匪害ナキ地區
  - ◐ 時々匪害アルモ行政機關活動シ民心概ネ安定シアル地區
  - ◑ 匪勢大ニシテ行政機關活動停止シ民心安定セサル地區





裏面白紙



## 第六 比島ニ於ケル宣傳教化

比島ノ現情勢ニ鑑ミ武力ニ依ル治安ノ回復ニ併行シ宣傳ノ重要性亦極メテ大ナルトコロ、資材人員ノ不足等ニ因リ之ガ充分ナル活動ヲ得ザル現況ナリ。

### 一、新聞

現在比島ニ於テ發行シアル新聞左ノ通りニシテ、軍報道部ノ指導下ニ於テ主トシテ「毎日新聞」之ヲ擔當シアリ。

「マニラ」新聞(日語)
「トリビュン」(英語)
「タリバン」(「タガログ」語)
「ラ・バンガルディア」(西語)
「セブ」(「ビサヤ」新聞(日語))
「イロイロ」(「バナ」週報(英語))
「レガスピ」(「ビコールヘラルド」(英語))
「ダバオ」(「ダバオタイムズ」(英語「ビサヤ」語))
「ダバオ」新聞(日語)

二、放送

放送ハ一〇「キロ」中波ニ依ル一般放送、及一「キロ」短波ニ依ル對匪特別放送ヲ實施中ナリ。  
主要放送局所在地左ノ如ク、「マニラ」以外ハ主トシテ中繼局ナリ。

「マニラ」  
「セブ」  
「ダバオ」  
「バギオ」  
「イロイロ」  
「レガスピ」

三、其ノ他

「パンフレット」「ポスター」等各種印刷物ノ利用、映畫、演劇、講演等ノ手段ヲ以テスル思想文化工作ヲ  
實施中ナルモ、特ニ映畫ハ米領時代ヨリノ影響ニ依リ比島人ノ愛好スルトコロニシテ其ノ宣傳的効果大ナ  
ルモノト認メラル。

因ニ、比島政府自體ノ宣傳機關現在ノトコロ無シ。

第七 道路及鐵道

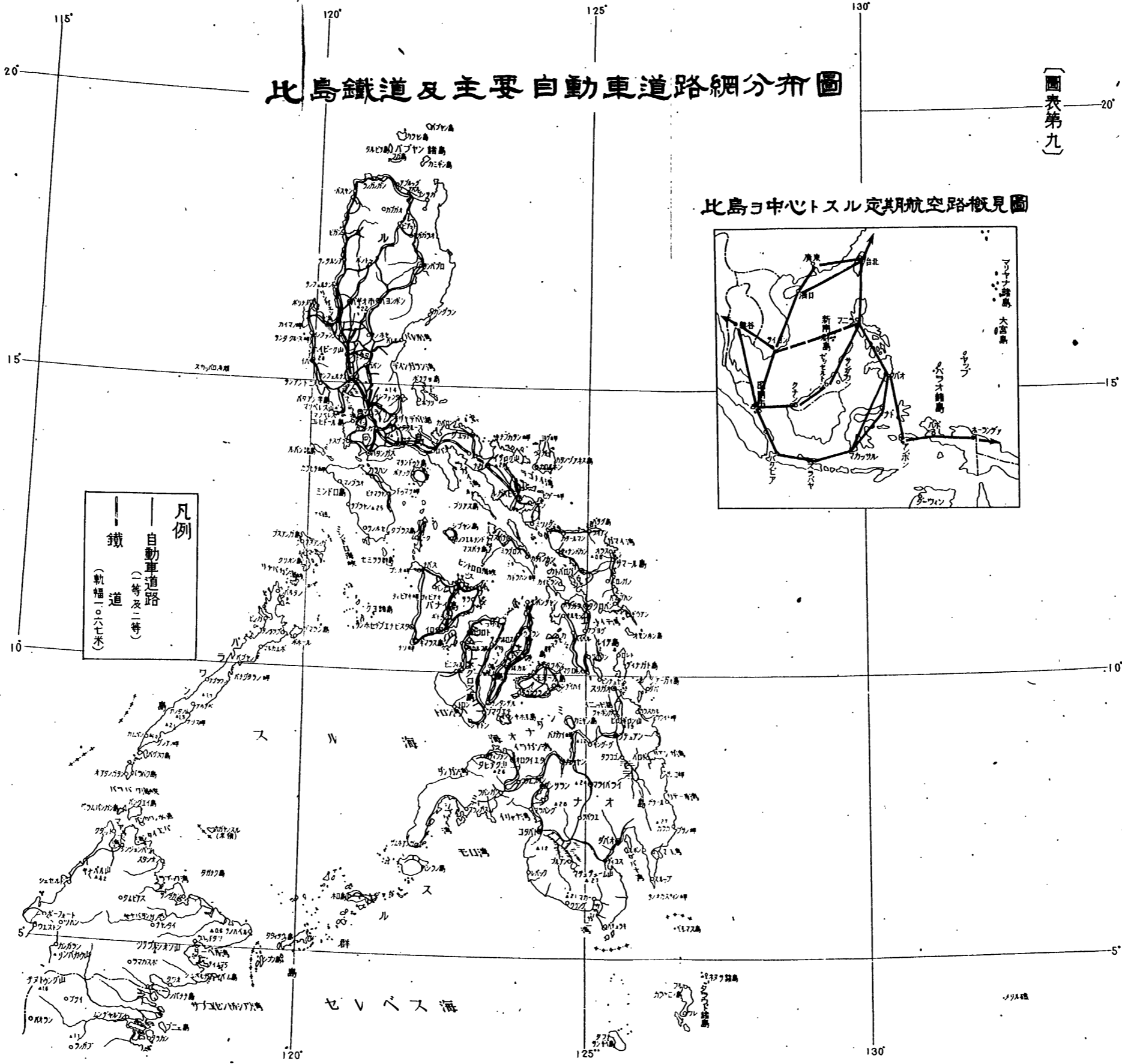
比島ノ道路ハ元來米國ノ自動車及石油ノ販路確保ノ目的ヲ以テ建設セラレ、特ニ「ルソン」島ニ於テハ極メテ普及發達シアレドモ、反之鐵道ハ著シク遲延シアリテ全長僅カニ一、四〇〇浬ニ過ギズ。

裏面白紙

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53  
54  
55  
56  
57  
58  
59  
60  
61  
62  
63  
64  
65  
66  
67  
68  
69  
70  
71  
72  
73  
74  
75  
76  
77  
78  
79  
80  
81  
82  
83  
84  
85  
86  
87  
88  
89  
90  
91  
92  
93  
94  
95  
96  
97  
98  
99  
100

裏面白紙

1 : 32



〔圖表第九〕

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10

裏面白紙

第八 比島無線通信網並ニ飛行場狀況

通信線ニ無線電信並ニ飛行場ハ比島ノ對外對内ノ地理的特性ニ鑑ミ極メテ重要ナリ。

1 : 25



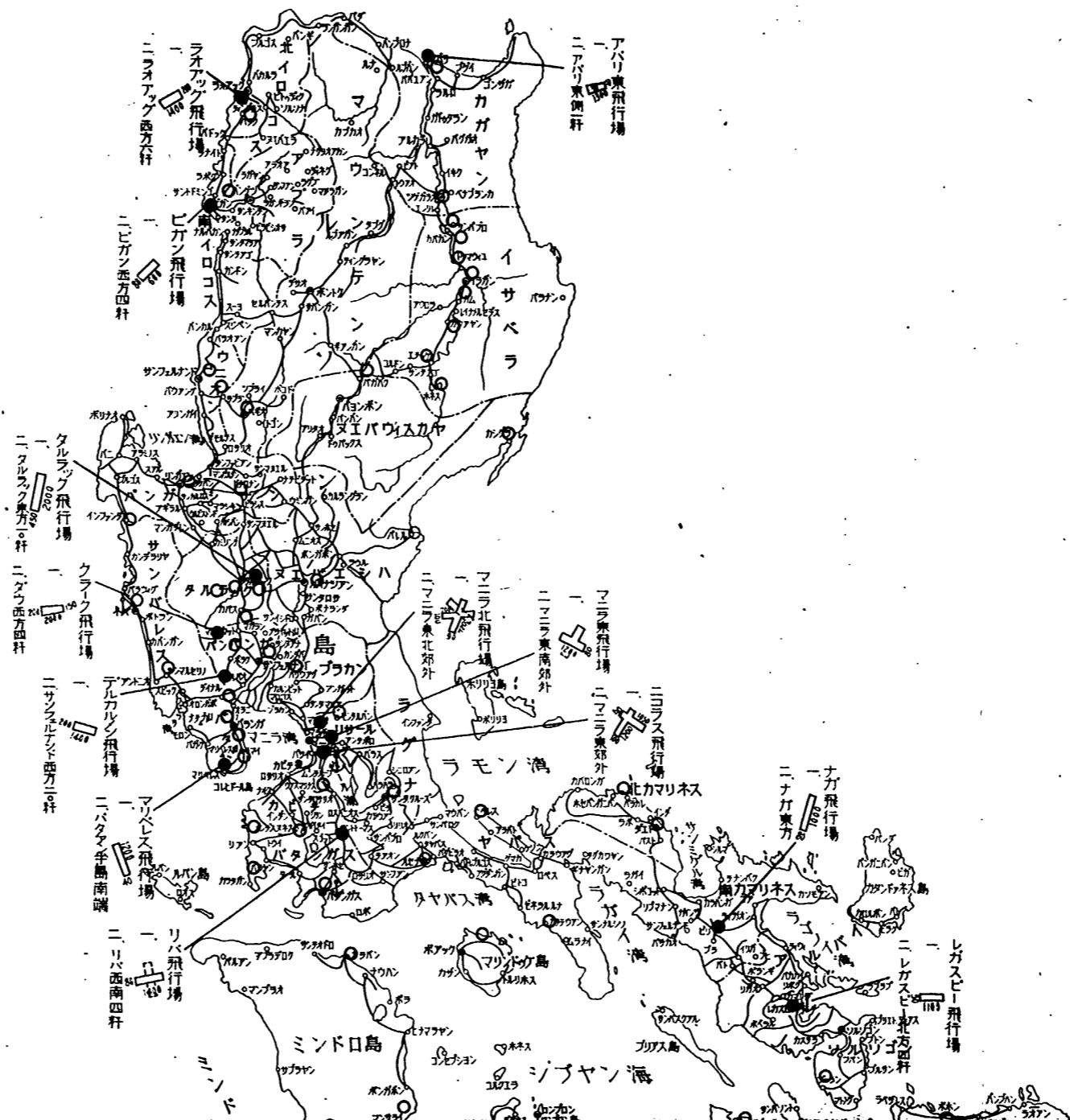


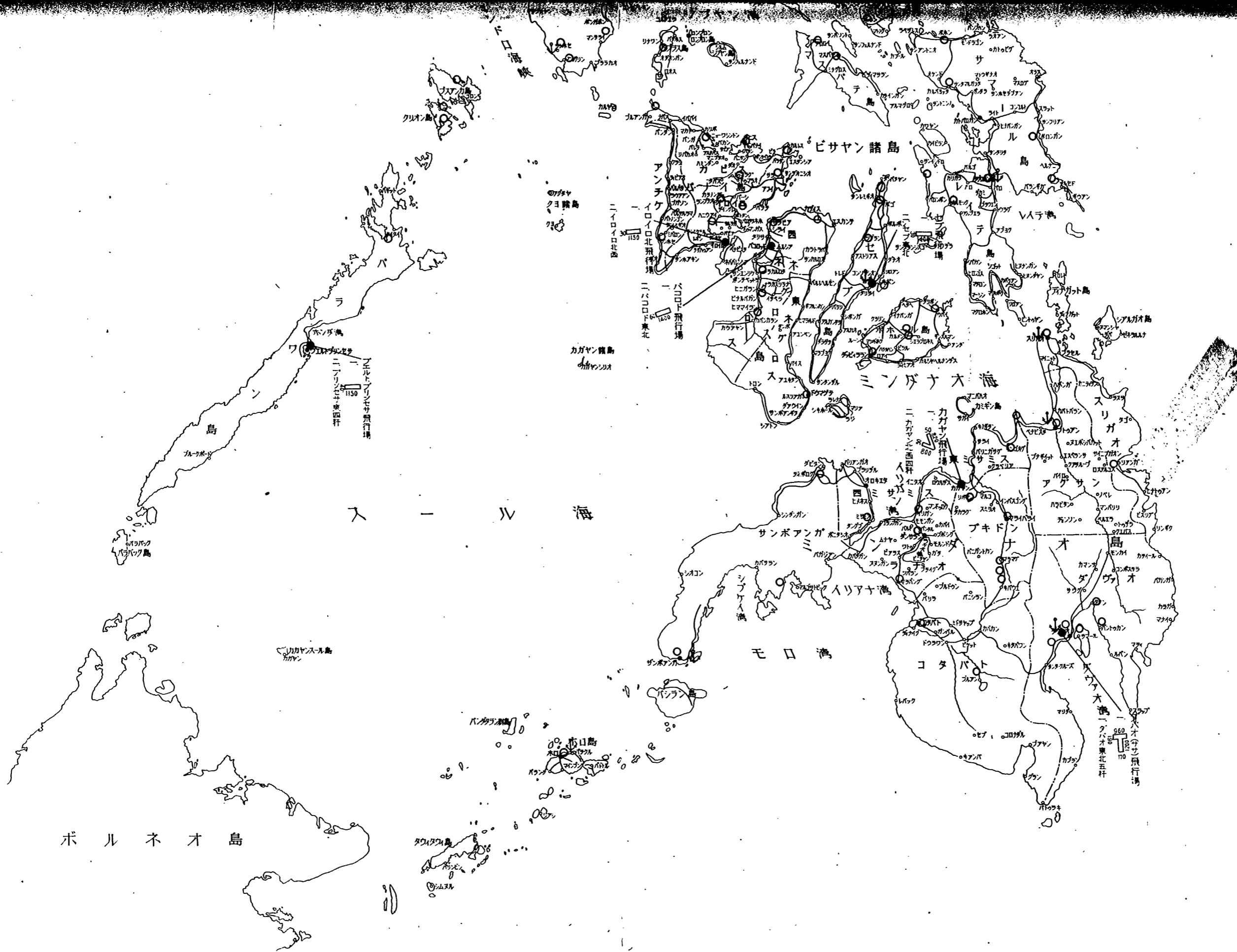
# 比島飛行場概況圖

N  
1  
4,000,000

〔圖表第十二〕

凡例  
● 主要飛行場  
○ 飛行場  
○ 着陸場  
∇ 水上飛行場







## 第九 比島ノ産業

軍政施行以來比島ノ産業ニ付テハ所謂計畫的改變實施セラレ、殊ニ甘蔗耕地ノ棉花、米作ヘノ大規模ナル轉換行ハレタリ、乍併其ノ成果ニツキテハ今後ノ問題ニシテ統計的諸資料未ダ整備セラレズ、仍テ數字のニハ從來ノモノヲ掲ゲテ參考トス。

### 一、農 産

戦前比島ハ米國依存ノ農業國ニシテ、産業總額ノ大約七割ハ農産ニ依テ占メラレタリ。

而シテ農産物中砂糖、「コブラ」、麻、煙草等ハ米國ニ輸出セラレアリタル處、戦争勃發後斯ル産業體制ガ所謂東亞共榮圈内ノ二國トシテ立直ホサルルニ際シ、或ル程度ノ混亂動搖ヲ生ズルハ亦當然ナリ。

農業再編成ノ第一著手トシテハ、

#### 食糧増産

#### 輸出農産物處理

ガ取上ゲラレ、先ヅ米、玉蜀黍、「カッサバ」、甘藷、豆類、麥類ノ増産五ヶ年計畫ガ樹立セラレテ大々的増産運動ガ展開セラレツツアリ。

次ニ輸出農産物處理トシテハ、輸出杜絶セル糖業調整ヲ重點トシ、其ノ棉花栽培ヘノ轉換講ゼラレアリ。

即チ比島糖業ハ島内自給ノ限度ニ止メ、「アルコール」「ブタノール」等ノ増産ハ圖ルモ、過剩耕地ハ之ヲ棉花栽培ニ轉セントスルモノナリ。

## 二、鑛業

比島ノ主要鑛産ハ金、銅、「マンガン」、「クロロム」及鐵ニシテ、就中戰前金ハ全鑛産ノ八割以上ヲ占メアリタルモ、所謂物動計畫ニ基キ比島鑛物資源ハ主トシテ銅、「マンガン」、「クロロム」ノ探掘重點的ニ強化セラレツツアリ。

### 1. 銅

比島ノ銅ハ南方圈隨一ト謂ハレ、良質ニシテ埋藏量亦豊富ナリ。主要鑛山次ノ如シ。

「マシカヤン」鑛山（「ルソン」島山岳州）

「ヒツクスバー」鑛山（「ルソン」島「アルバイ」州「ラブラブ」島）

「アンチケ」鑛山（「バナイ」島「アンチケ」州）

### 2. 鐵

比島ハ馬來ニ次グ南方圈第二ノ鐵鑛産地ニシテ主要鑛山次ノ如シ。

「カランバヤンガン」鑛山（北「カマリネス」州）

「バラカレ」鑛山（同右）

「ヘルナニイ」鑛山（「サマール」島）

「モグボグ」鑛山（「マリンドケ」島）

### 3. 「クロロム」

鑛床ハ「ルソン」島「サンバレス州」、南「カマリネス」州、及「ミンダナオ」島北部「デイガット」島等ニアリ。就中「サンバレス」州ノ「マシシロツク」鑛山著名ナリ。

### 4. 「マンガン」

全島各地ニ鑛床散在シ、主要ナルモノハ「バラワン」州「ブスアング」、「ボホール」州「アング」半島及「ネグロス」島「シキホール」ノ三山ナリ。

## 三、工業

比島工業ハ戰前米國ノ政策ニ依リ殆ド見ルベキモノナク、生活必需品ノ大部ハ輸入シアリタリ。併シ戰争勃發後ノ工業再編計畫ニ依リ現地自給ヲ目標トシ、工場ノ再開、新設、操業ハ進捗シツツアリ。

砂糖工場ハ戰前ノ四十二工場ヲ二十五工場ノミトス。

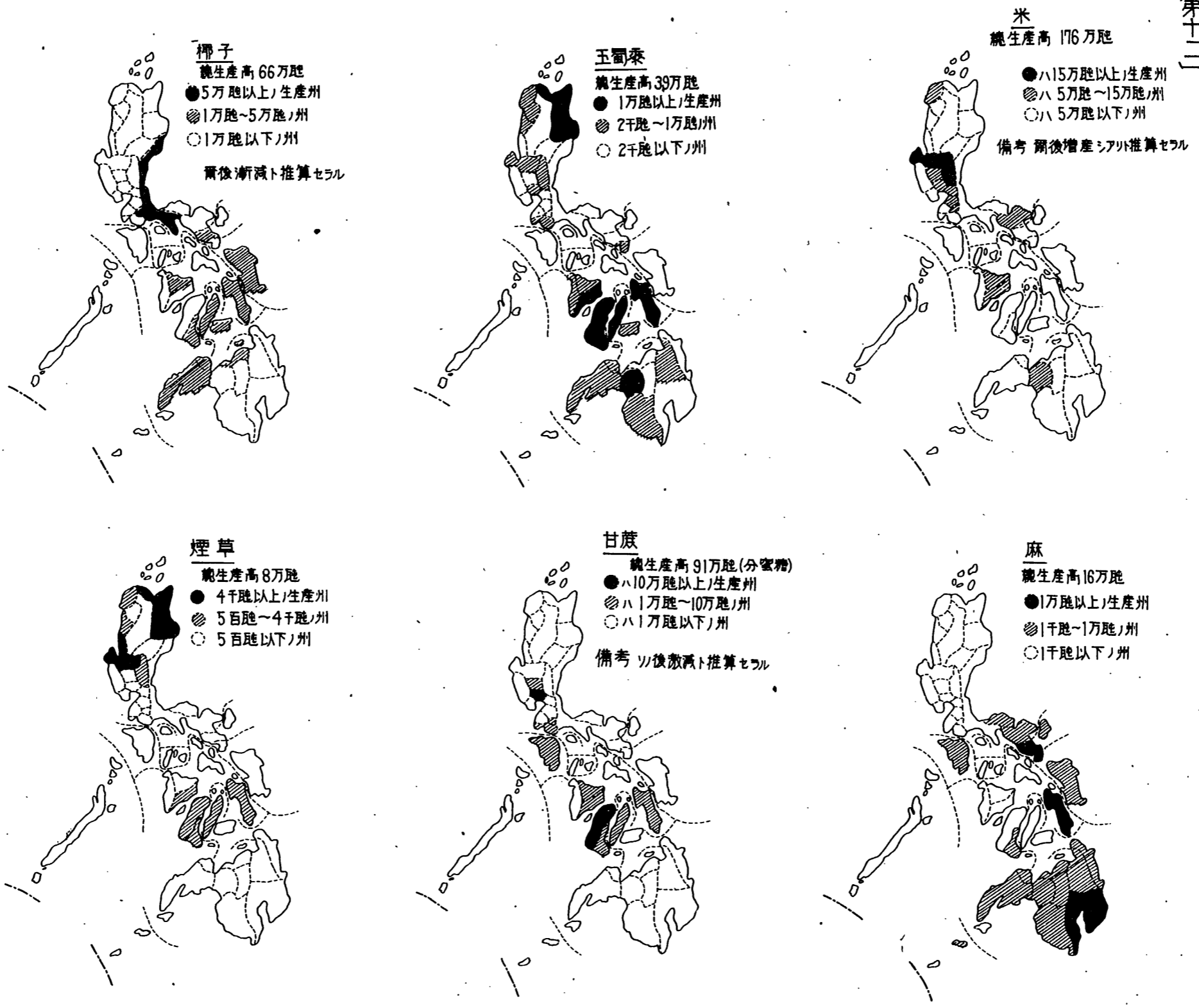
椰子油工場ハ石嶮、「ラード」、「バター」等ノ原料工場タルノミナラス、重油代用燃料ノ製造工場トシテ重要性ヲ加ヘアリ。

「マニラ・ロープ」工場ハ「マニラ」市ニ四工場ヲ數ヘ戰時需要ニ應ジアリ。

右ノ外「セメント」、「ビール」、紡績、「マッチ」、煙草、製紙、製靴、石鹼等ノ諸工場アルモ、自給ノ域ニ達シアルハ「セメント」、「マッチ」、製靴程度ニシテ、殊ニ紡績ニ於テハ需要ノ十分ノ一モ賄ヒ得ザル現狀ナリ。

# 比島主要農産物生産分布概見圖 (1938年)

〔圖表第十二〕



裏面中紙

1:32

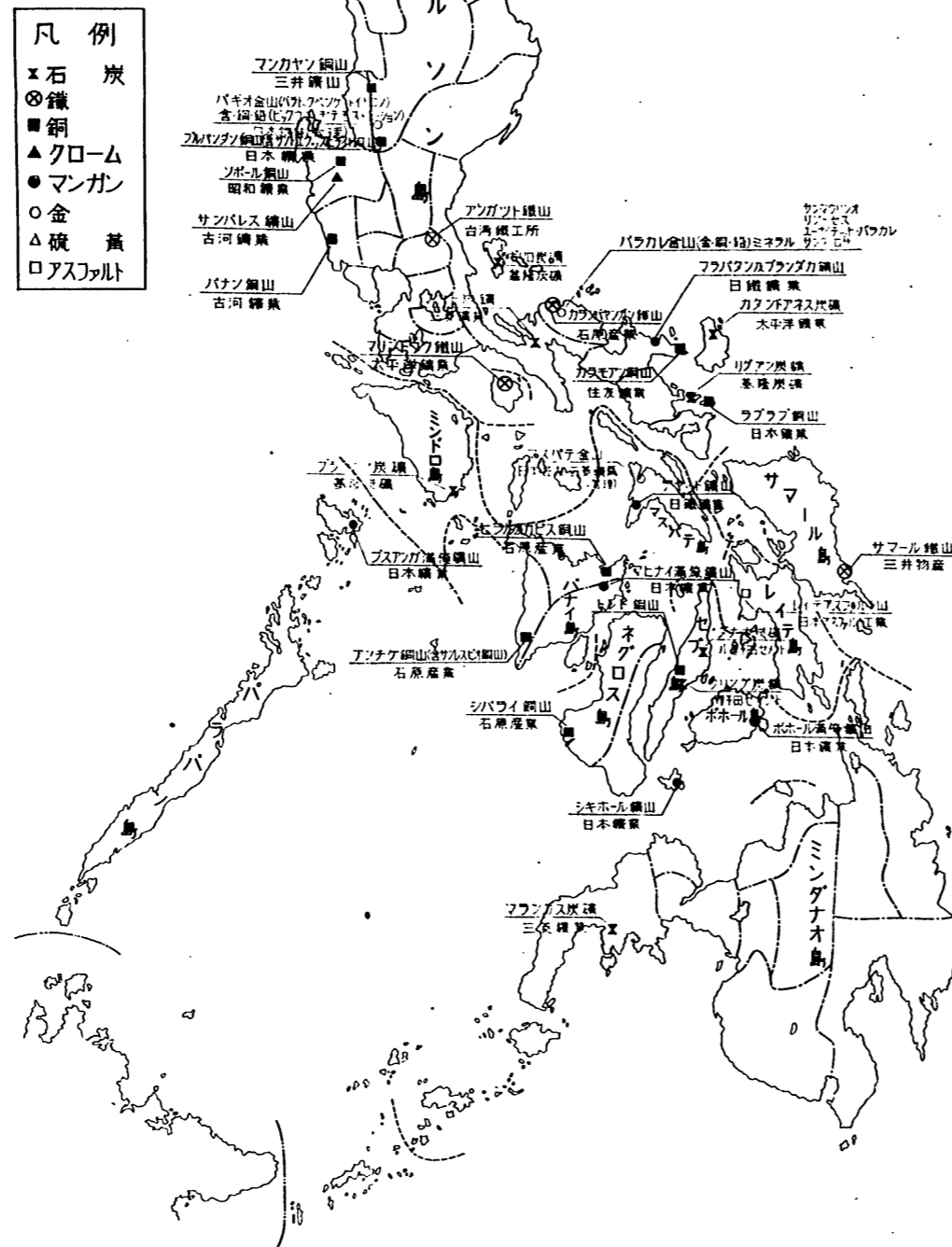
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

# 比島主要鑛山分布現況圖

比島主要鑛物生産表(單位 吨)

項目	1935年	1936年	1937年	1938年
石炭	23400	24700	21700	40500
鐵鑛	537500	596200	593900	912400
銅精鑛	115	5	2200	3900
クローム	1300	11900	69800	77200
マンガン	519	2550	25200	58100

〔圖表第十三〕



裏面白紙

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100



裏面白紙

### 第十 比島ノ氣象

比島ノ氣象ハ東部、西部ニ依リ、或ハ亦北部、中部、南部ニ依ツテ同ジカラズ、地域の季節的ニ氣温、湿度、風向、雨量等々夫々複雑ナル氣象現象ヲ呈ス。  
特ニ熱地ニ於ケル氣象ノ作戦ニ及ボス影響大ナルニ鑑ミ之ガ關心ヲ大ナラシムル要アリ。

26

1 : 25

〔圖表第十四〕

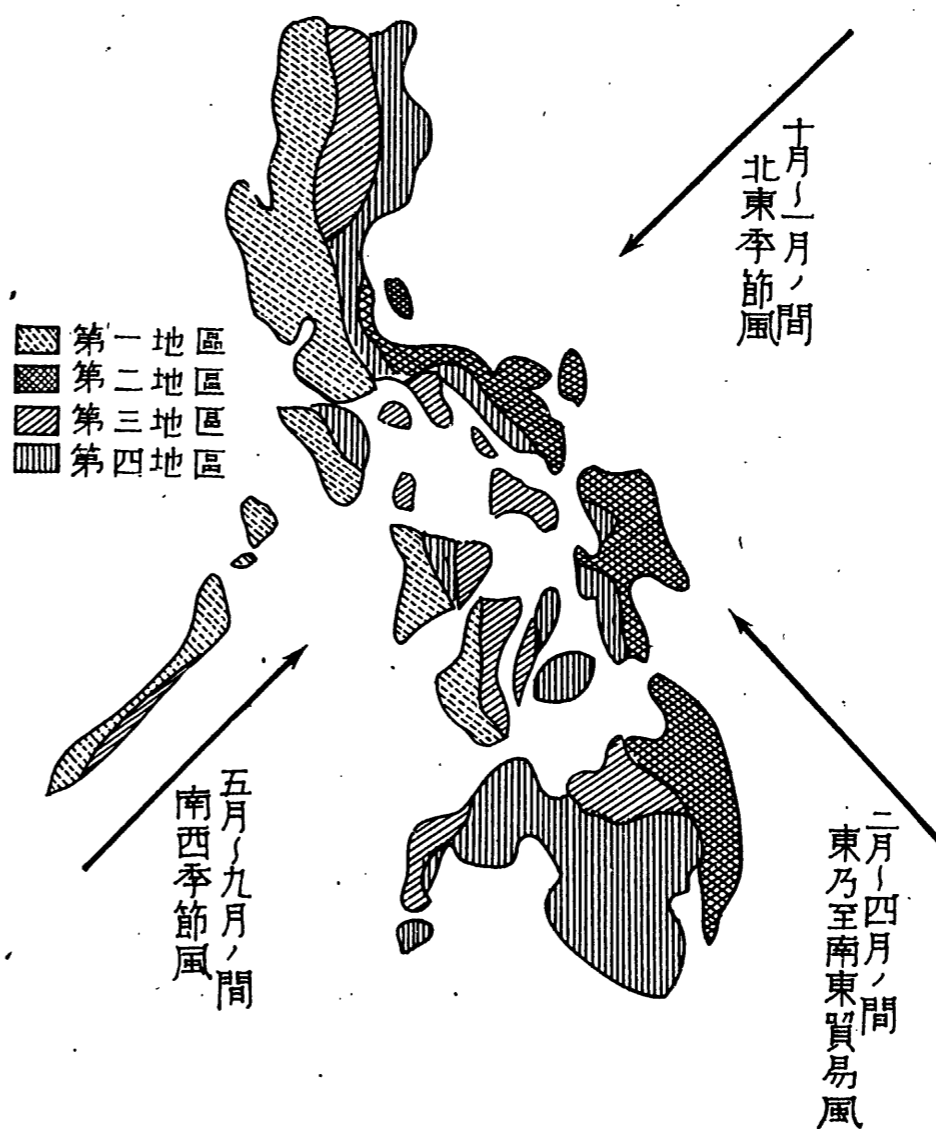
比 島 氣 候 概 況 表

諸 元	月	一 月												全 年	備 考
		一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十 一 月	十 二 月		
地 上 風	東 岸	北 東 風													
	西 岸	南 西 風													
雨	降 雨 量	東 岸 三〇〇 西 岸 三〇〇													
	降 雨 日 數	東 岸 三〇 西 岸 三〇													
天	快 晴 日 數	東 岸 一〇 西 岸 一〇													
	曇 天 日 數	東 岸 二〇 西 岸 二〇													
氣	雷 電	北 東 季 節 風 暴 多 發 生													
	暴 風	北 東 季 節 風 暴 多 發 生													
雲	東 岸	六 九												數 字 六 分 的 雲 量	
	西 岸	四 五													
氣 溫 及 溫 度	平 均 氣 溫	一 〇 〇 〇													
陸 風	東 岸	北 東 季 節 風 暴 多 發 生													
	西 岸	南 西 季 節 風 暴 多 發 生													

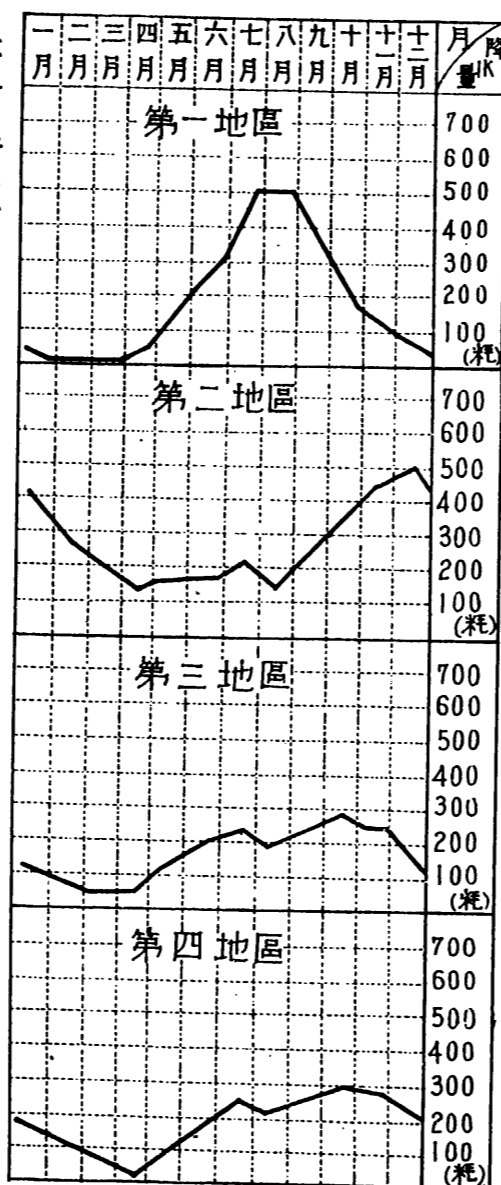


## 比島降雨地區及地區別雨量表

〔圖表第十五〕



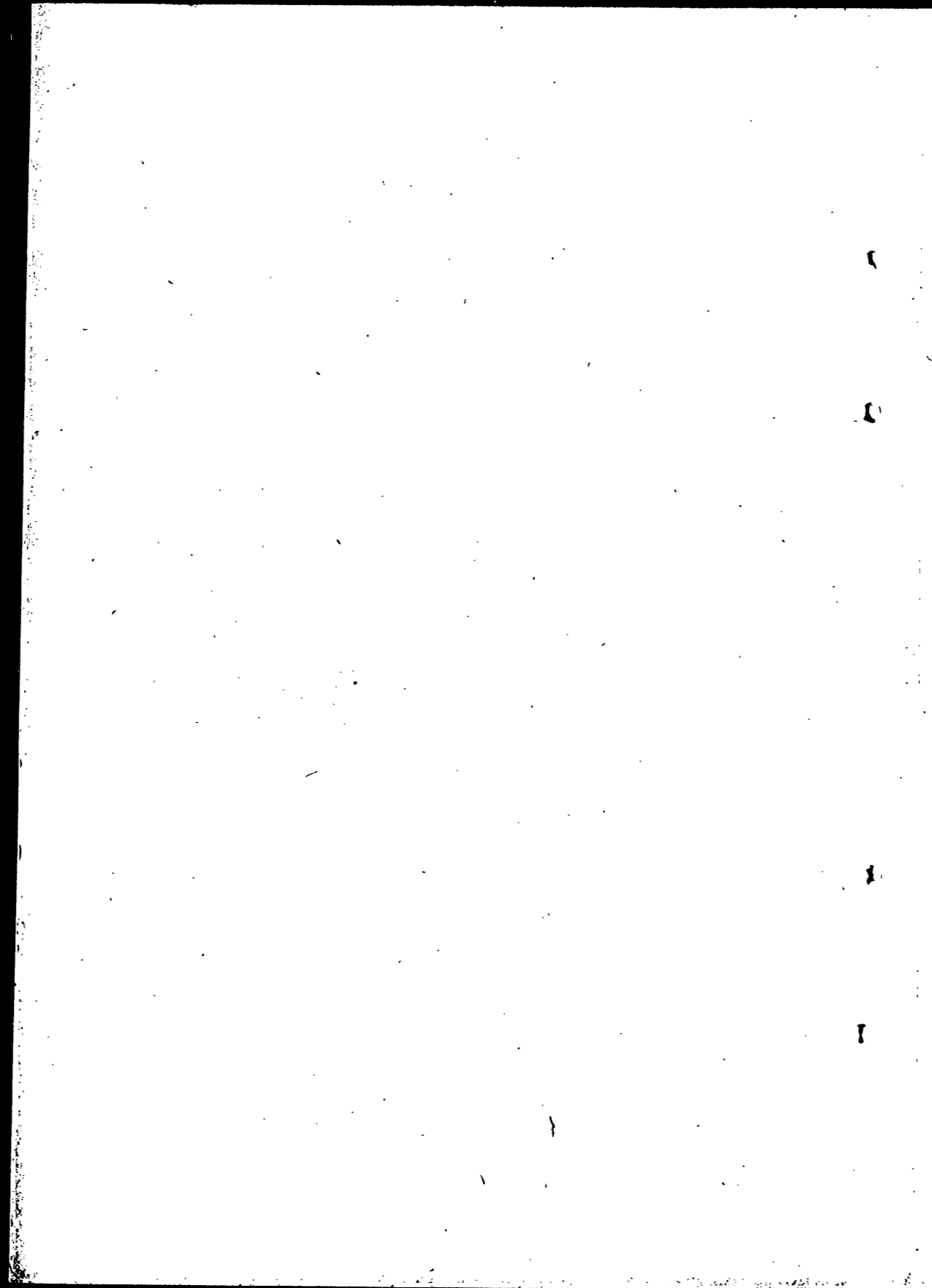
月別降雨量

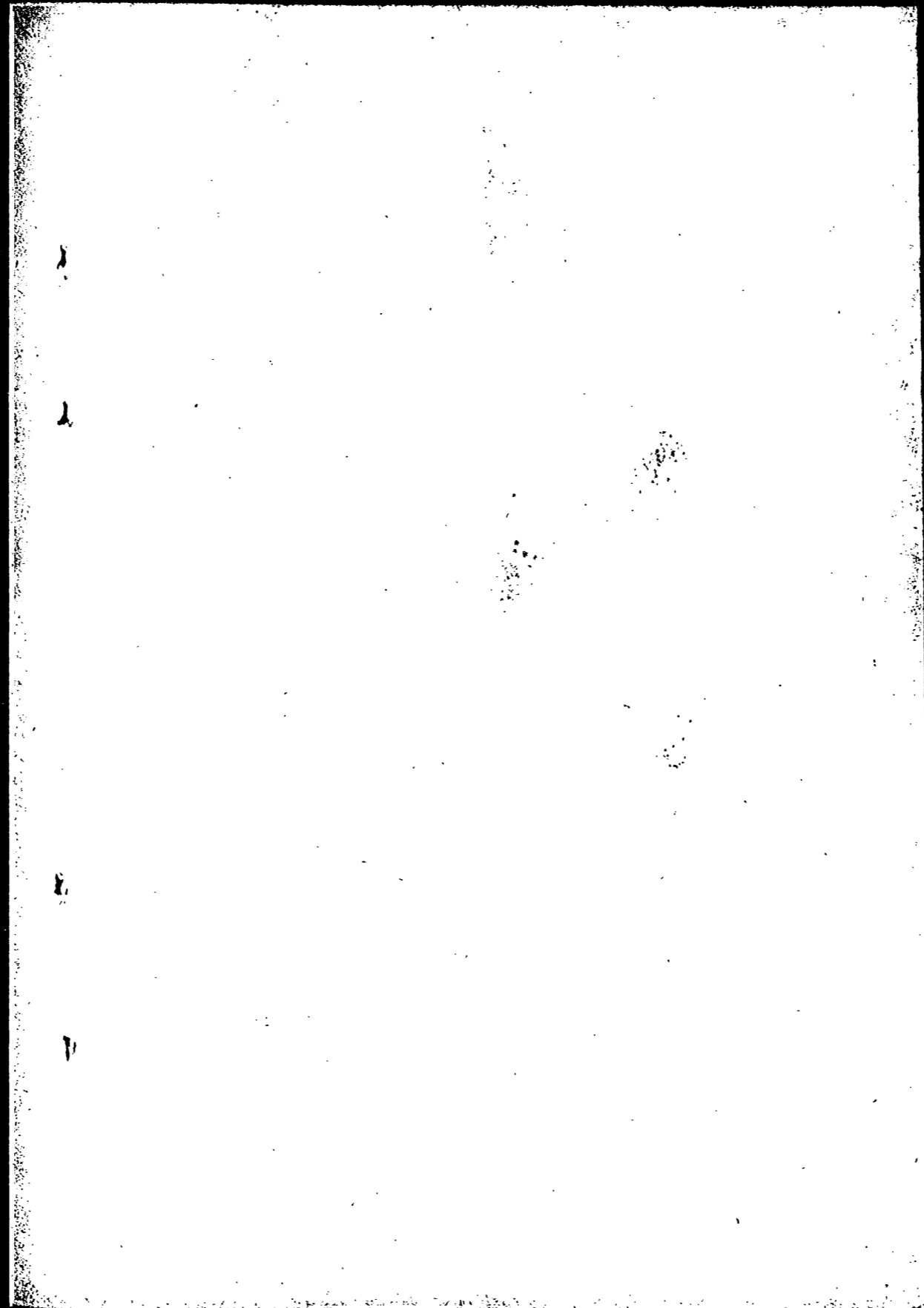


各氣象區ノ特性

- 第一地區 明瞭ナル雨季ト乾季トアリ 雨季ハ五月ヨリ十月ニ亘リ 乾季ハ十一月ヨリ翌年四月 雨季ニ於テハ雲量大ニシテ七月八月ハ氣象不良ナリ
- 第二地區 明瞭ナル乾季ナク十一月及十二月ニ多雨ナリ、四月乃至九月ハ雨量稍々少ナリ 雲量ハ七月乃至一月ニ多ク十二月一月ハ氣象不良、四月五月ハ晴天多シ
- 第三地區 全般ニ雨量少ク一月乃至四月ニ乾季アリ六月十一月稍々多雨ナリ 雲量ハ三月四月ニ最も少ク七月乃至翌年一月ノ間多シ
- 第四地區 明瞭ナル雨季モ乾季モナク一年ヲ通シテ概ネ一樣ニ多雨ナリ 雲量ハ三月乃至五月ニ少ク七月ヨリ翌年一月ノ間ニ多シ







m 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

国立公文書館	
分類	返 赤
配架番号	3 A
	14
	64-15

SHIPPING ADVICE# 11095  
SACK #  
ITEM # 64

(部外秘)

外海  
經濟情報

經濟情報第二二二號  
昭和十六年六月三十日

陸軍省主計課別班

主要目次

- (農林部) 六月下半の内外情勢
- (東洋部) 上海中心の經濟情況
- (南洋部) 南方情勢の概観
- (多國) タイ國に於ける民間航空
- 歐米の部
  - (南米) ポリヴェアの石油問題
  - (南米) 南米諸國にも軍擴熱熾烈
- 重要資料
  - 米國航空機輸出統計
  - 英國の在米資金消費高

国立公文書館	
分類	
配架番号	64-15